



CoinGecko

2024 Q1

仮想通貨業界 レポート

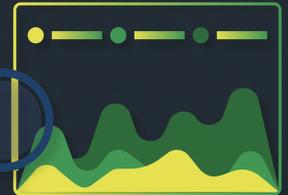
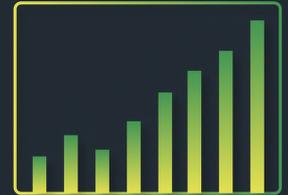
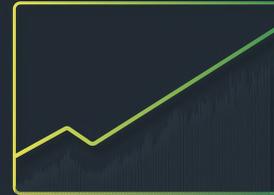
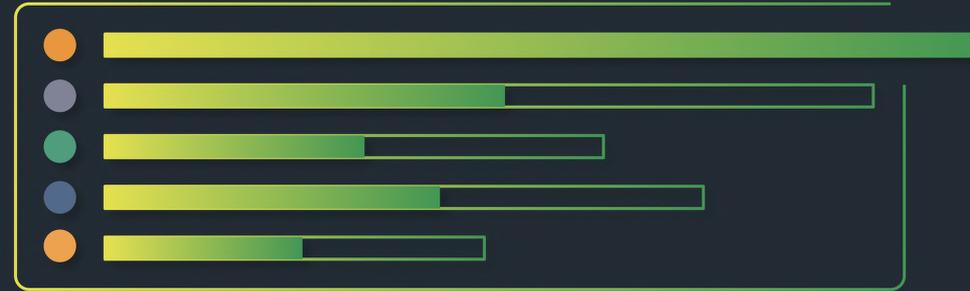
協賛:

Bingx

メディアパートナー:



Pacific Meta



市場データ。分析。クラウドソーシングによる洞察。

目次

市場の展望 3

- 2024年第1四半期 現物市場の概要
- 2024年第1四半期 暗号資産のドミナンス
- 2024年第1四半期 暗号資産のプライスリターン
- 2024年第1四半期 ステーブルコイントップ15の概要
- 2024年第1四半期 暗号資産全体 & Bitcoinの時価総額とS&P500の比較
- 2024年第1四半期 トレンドとなった領域
- 2024年第1四半期 注目すべきイベントのタイムライン

Bitcoinの分析 12

- 2024年第1四半期 Bitcoinの価格と取引量の比較
- 2024年第1四半期 Bitcoinのマイニングハッシュレート
- 2024年第1四半期 Bitcoinと主要なアセットクラスのプライスリターン比較
- 2024年第1四半期 US Spot Bitcoin ETFs Total Assets under Management (AUM)

Ethereumの分析 18

- 2024年第1四半期 Ethereumの価格と取引量の比較
- 2024年第1四半期 リステーキングされたETH
- 2024年第1四半期 Ethereumのバーンレート
- 2024年第1四半期 レイヤー2の採用

Solanaの分析 23

- 2024年第1四半期 Solanaの価格と取引量の比較
- 2024年第1四半期 Solana上のミームコインマニア

DeFiの分析 27

- 2024年第1四半期 DeFiの概観
- 2024年第1四半期 DeFiマルチチェーンの市場シェア
- 2024年第1四半期 DeFiエコシステムの概要
- 2024年第1四半期 クロスチェーンブリッジの流動性
- ポイント取引とプレローンチ市場

NON-FUNGIBLE TOKENS (NFTs) 34

- 2024年第1四半期 トップ10チェーンNFT取引量
- 2024年第1四半期 NFTプラットフォーム取引量
- 2024年第1四半期 NFTのレンディング
- 2024年第1四半期 注目のNFTコレクション

取引所 40

- 2024年第1四半期 現物中央集権型取引所 (CEX) 取引量トップ10
- 2024年第1四半期 現物分散型取引所 (DEX) 取引量トップ10
- 2024年第1四半期 現物DEX取引量のチェーン別内訳
- 2024年第1四半期 中央集権型の無期限先物取引所(無期限先物CEX)取引量トップ10
- 2024年第1四半期 中央集権型無期限先物CEXの建玉トップ10
- 2024年第1四半期 分散型無期限先物プロトコルの取引量トップ10
- 2024年第1四半期 分散型無期限先物プロトコルの建玉トップ10

Analysts:



Win Win



Shaun Lee



Weng Dee



Zhong

創設者からのメッセージ

CoinGecko は10周年を迎えました。10年前、私たちがCoinGeckoを始めたとき、暗号業界はまだ黎明期でした。DeFi、NFT、DAO、Ethereumはまだ存在せず、そのコンセプトはホワイトペーパーに記載されているだけでした。それ以来、暗号業界は大きく発展し、その成長を目の当たりにすることができました！

CoinGeckoは、ユーザーが価格、取引量、時価総額を越えて見ることができるように、「暗号資産の360度の概観」を提供するサイトとしてスタートしました。2014年4月8日、Bitcointalkでのシンプルな発表でスタートしました。この10年を振り返ると、CoinGeckoは2度のBitcoin半減期、Bitcoinのブロックサイズ戦争、EthereumのDAOハッキング、ICOブームとバブル、DeFi、NFT、Solanaの出現、そして2021年の詐欺事件(Terra/Luna、3AC、FTX)を乗り越え、繁栄してきました。

私たちがスタートした当時、暗号資産市場の総額はわずか70億ドルでしたが、2024年第1四半期末には2.8兆ドルに達しています。当社はCoinGeckoをわずか20の暗号資産で立ち上げましたが、現在では1,000以上の取引所で13,000以上のコインを追跡しています。GeckoTerminalでは、140のブロックチェーンネットワークの1,000以上のDEXで240万トークンを追跡しています。暗号市場は大きく成長し、ブロックチェーン技術が私たちの日常生活における役割を拡大するにつれて、この成長は今後数年でさらに強くなると予想しています。

CoinGeckoが成長するにつれ、私たちのチームも成長しました。当初はフリーランスの契約社員数名によるパートタイムの情熱的なプロジェクトでしたが、現在ではマレーシア、シンガポール、フィリピンに約70名の同僚がいます。

暗号業界における新しい分野では、Enterprise API、GeckoTerminal、NFT Floor Price Tracker、Exchange Trust Score、暗号書籍の「How To」シリーズなど、暗号業界のニーズを満たす新しい機能やサービスを導入することができました。すべての機能が成功したわけでも、時の試練に耐えたわけでもありませんが、ユーザーが業界のあらゆる側面に対応できるよう、私たちは学び続け、提供するサービスを進化させています。

私たちは、私たちの成長は祝福であると同時に、暗号市場に正確なデータと情報を提供し続けるという重い責任が伴うことを認識しています。CoinGeckoの次の10年に向けて、私たちは、この業界をナビゲートするすべてのユーザーのためのガイドであり、味方であり続けることによって、分散型の未来に力を与えるという私たちのビジョンに焦点を当て続けます。

最後に、私たちの家族、友人、現在および以前の同僚、プロジェクト、交流、パートナー、クライアント、そして最も重要なこととして、過去10年間私たちの旅の一部であったユーザーに感謝したいと思います。私たちが成長し続けるために、私たちのプラットフォームを利用し続け、貴重なフィードバックを提供してくださる皆さんに感謝します。私たちの業界が成長し、革新し続ける中、これからの展開がこれ以上ないほど楽しみです。



Bobby Ong
COO

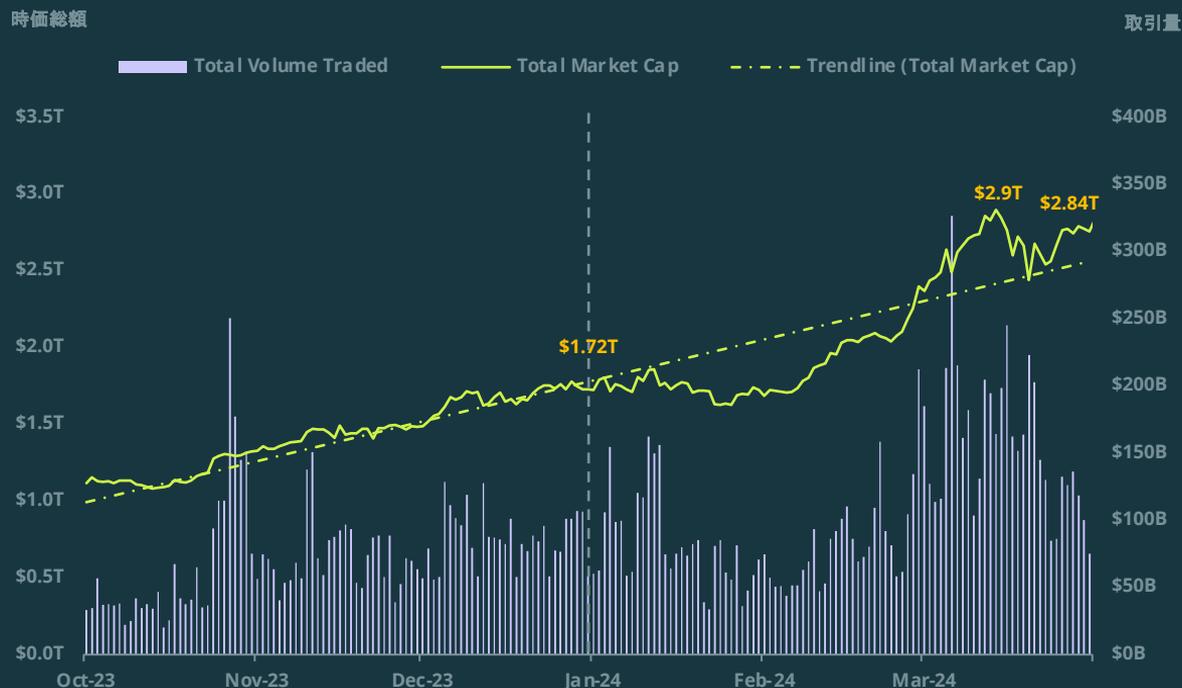
TM Lee
CEO

市場の展望

2024年第1四半期 現物取引市場の概要

時価総額は2023年第4四半期の力強い伸びを 2024年第1四半期も上回り、絶対値ベースで 64.5%、1.1兆ドル増加した。

時価総額と現物取引量 (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



+64.5%

2024年第1四半期の
時価総額の変化

好調な2023年第4四半期の後、暗号市場総額は2024年第1四半期に64.5%上昇を続け、3月13日には最高値の2.9兆ドルを記録した。

絶対値ベースでは、第1四半期の伸び (+1.1兆ドル) は前四半期 (+6,070億ドル) のほぼ2倍であった。

第1四半期の平均取引量は前四半期比45.4%増の1,092億ドルとなった。

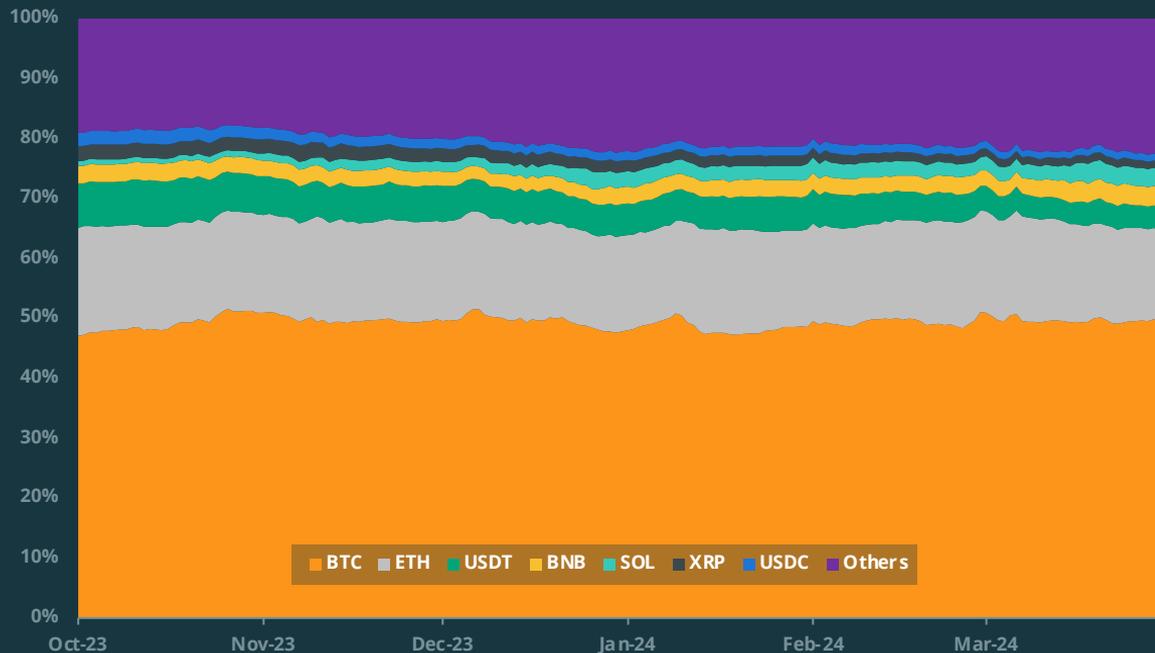
トップ30の暗号資産の中で注目すべき動きとしては、TONが15位から11位へ、SHIBが17位から12位へ、BCHが21位から14位へ上昇した。一方、DAIは20位から27位に、ATOMは22位から28位に下落した。

OP、INJ、OKB、XLMIに代わって、APT (22位)、STX (25位)、WIF (29位)、ARB (30位) がトップ30に入った。

2024年第1四半期 暗号資産のドミナンス

2024年第1四半期には、暗号通貨のドミナンスはほぼ変わらず、BTCはわずかに上昇し、49.4%になった。USDTの支配力は3.7%に低下し、SolanaとBNBが増加した。

暗号資産のドミナンス (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



トップ7暗号の構成比は2024年第1四半期も変わらず、**Bitcoinが49.4%とわずかに上昇した。**

絶対的な時価総額の増加にもかかわらず、**USDT (-1.6%)とUSDC (-0.3%)の優位性は実際には低下しており、市場への資金流入が続いていることに加え、BitcoinとAltcoinの力強い成長を示している。**

BNBコイン(+0.5%)、Solana(+0.7%)、「その他」(+0.6%)も市場シェアをわずかに伸ばしたが、Ethereum (-0.5%)とRipple (-0.7%)はわずかに減少した。

2024年第1四半期 暗号資産のプライスリターン

2024年第1四半期は、全カテゴリーのトップ暗号がプラスのリターンを記録した。
SOL、GRT、MKR、GALAに関しては100%以上のリターンを記録した。

SOL(+100%)は2四半期連続で**トップ5暗号の中でトップパフォーマンス**であり、**BNB(+94%)**が僅差で続いた。

BTCは69%の上昇で3位となり、ETH (+60%)を上回った。XRP (+3%)は比較的横ばいだった。

MKRは132%上昇し、他のすべてのカテゴリーでトップ5トークンを上回った。 MKRの上昇の始まりは、共同創設者のRune Christensen氏が312MKRを取得するために12B SHIBと75K LDOトークンを売却したことと一致した。さらに、その数日後、2024年半ばに設定された「Endgame」計画のフェーズ1でプロトコルをリブランディングする施策も発表された。

GRT (+113%) が2位となり、The Graphの技術によって開発者が大量のブロックチェーンデータを取得できるようになったため、AIハイブの恩恵を受けた。

UNI(+80%)は、UNIのステイカーがプロトコルの収益の一部で報われることになる、**待望のfee switch governance**の提案を受けて**上昇した**。

取引所トークンに関しては、**BNB (+94%)がトップとなった**。これは、より広範な市場の強気、BSC活動の増加、および時価総額で第3位の暗号としての地位(ステーブルコインを除く)に後押しされたものと思われる。

BitgetのBGBトークンがKucoinのKCSトークンに代わって**トップ5に入った**。

GALA(+128%)はP2Eセクターで断トツの**トップパフォーマンス**だった。その価格は、新しいL1であるGalaチェーン上でのインセンティブ付きGalaSwap DEXのローンチ後に急騰した。3月上旬、Gala GamesはAlienwareとAWSと提携し、2024 Game Developers Conferenceで100万ドルのハッカソンを開催することも発表した。

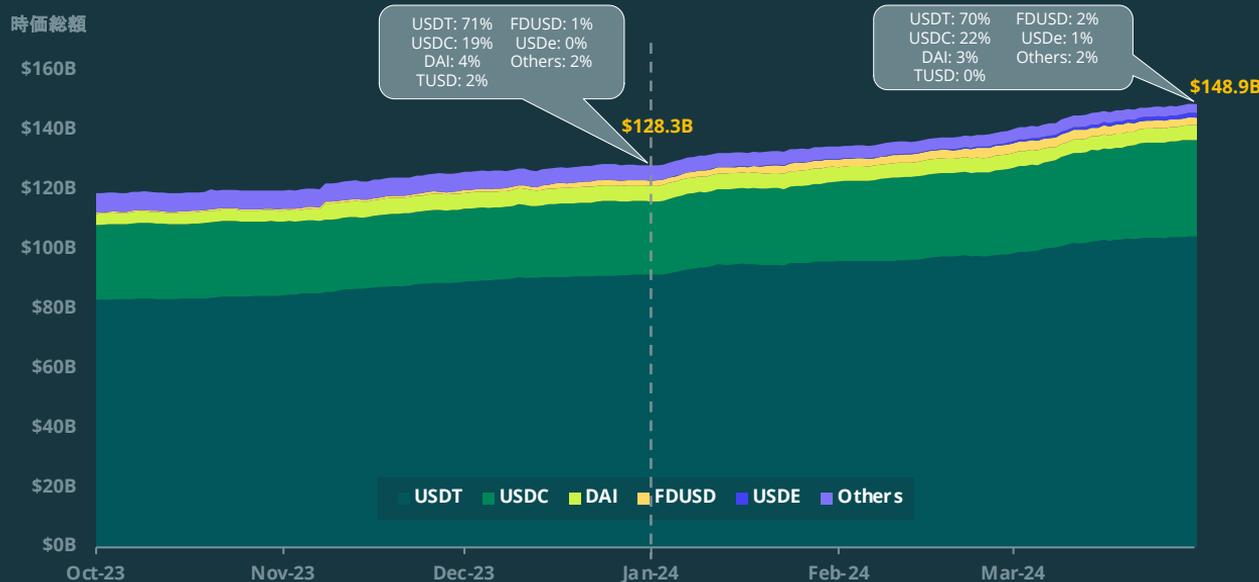
第6位のP2Eコインである**RONI**は、新しいゲームであるPixelsとApeironがネットワーク上で開始されたため、**印象的な114%の上昇**を記録した。

	2024 Q1	2023 Q4
Top 5 Cryptocurrencies		
BTC	69%	57%
ETH	60%	36%
BNB	94%	45%
SOL	100%	374%
XRP	3%	19%
Top 5 DeFi Tokens		
LINK	28%	83%
UNI	80%	62%
GRT	113%	105%
MKR	132%	11%
RUNE	69%	167%
Top 5 Exchange Tokens		
BNB	94%	45%
LEO	51%	28%
CRO	55%	94%
OKB	16%	8%
BGB	81%	28%
Top 5 Play-To-Earn Tokens		
IMX	43%	261%
GALA	128%	113%
SAND	18%	91%
AXS	25%	93%
MANA	29%	68%

2024年第1四半期 ステーブルコイントップ15の概要

トップ15のステーブルコインの時価総額は210億ドル増加し、EthenaのUSDeがトップ5に進出した。引き続き、USDTが市場シェアの70%を大きくリードしている。

トップ15ステーブルコイン時価総額の内訳 (2023年第4四半期~2024年第1四半期)



+15.1%

2024年第1四半期
トップ15ステーブルコインの概要

市場の上昇に伴い、トップ15ステーブルコインの時価総額は2024年第1四半期に**15%**、絶対額で206億ドル上昇した。

USDT(+128億ドル)が最大の上昇を示し、USDC(+79億ドル)がそれに続いた。

2023年第1四半期にトップ5に食い込んだ**TUSDは、新参のUSDeに取って代わられた**。USDeは、ペッグを維持し、デルタヘッジメカニズムを通じて利回りを提供するEthenaの新しい合成ステーブルコインで、2月19日にローンチされ、**2週間で時価総額10億ドルに成長した**。

トップ5以外では、**TUSD (-78.6%、-180億ドル)が絶対的な損失額で最も大きく、GUSD (+236.8%、9,180万ドル)が%と絶対額で最も大きくなった**。

BUSD、EUSD、MKUSDはトップ15から脱落し、USDe、crvUSD、GUSDがトップ15に入った。

 **\$104.5B**
+\$12.8B (+13.9%)

 **\$32.4B**
+\$7.9B (+32.2%)

 **\$4.9B**
-\$0.3B (-6.1%)

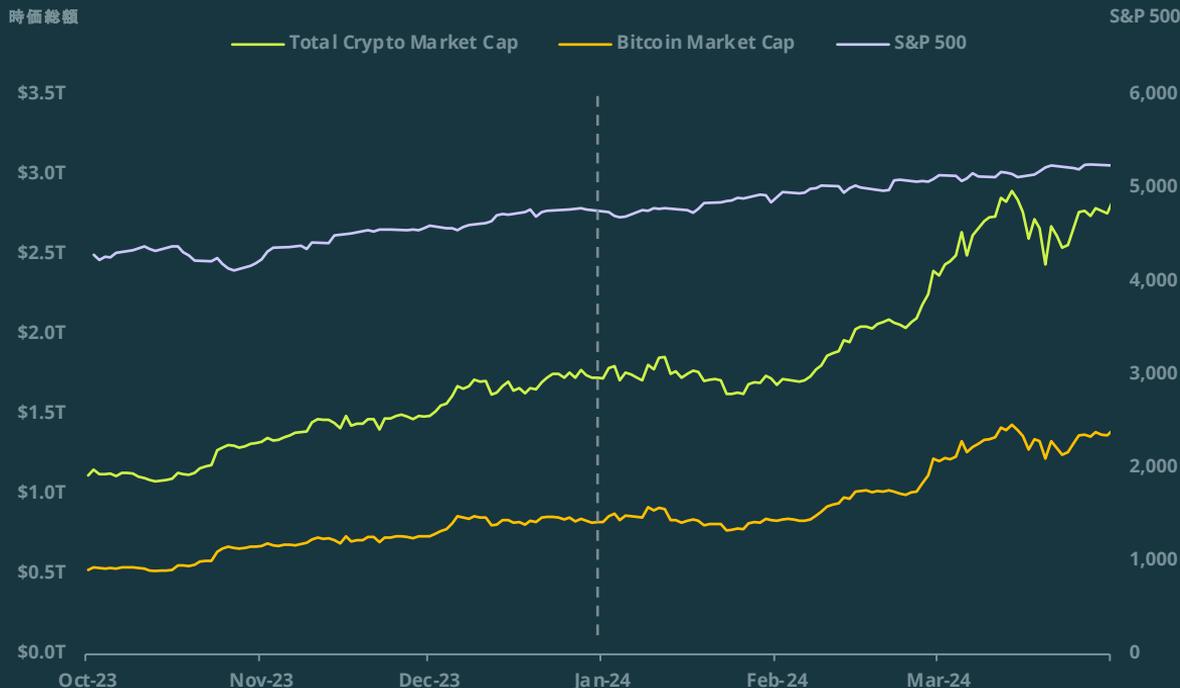
 **\$2.6B**
+\$0.8B (+42.0%)

 **\$1.5B**
+\$1.5B*

2024年第1四半期 暗号資産全体 & Bitcoinの時価総額とS&P500の比較

2024年第1四半期において、株式市場がAIに後押しされて利下げ期待が続く中、市場が連動して上昇し、暗号の時価総額とS&P500の相関が上昇した。

暗号資産の時価総額とBitcoinとS&P500の比較 (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



Bitcoinは、2023年の前四半期と同様に、暗号資産全体の時価総額と実質的に1:1の相関を維持している。

両市場が連動して上昇する中、暗号資産時価総額はS&P500と0.84と高い相関関係にあった。暗号市場も株式市場も2四半期連続で好調なパフォーマンスを記録している。特にS&Pは、「Magnificent Seven (マグニフィセント・セブン)」だけでなく、他のセクターにまで上昇幅を広げているため、リスク志向の高まりから恩恵を受けている。

暗号資産時価総額の第1四半期の年率換算ボラティリティは54.9%で、S&Pの13.2%より4.2倍高い。

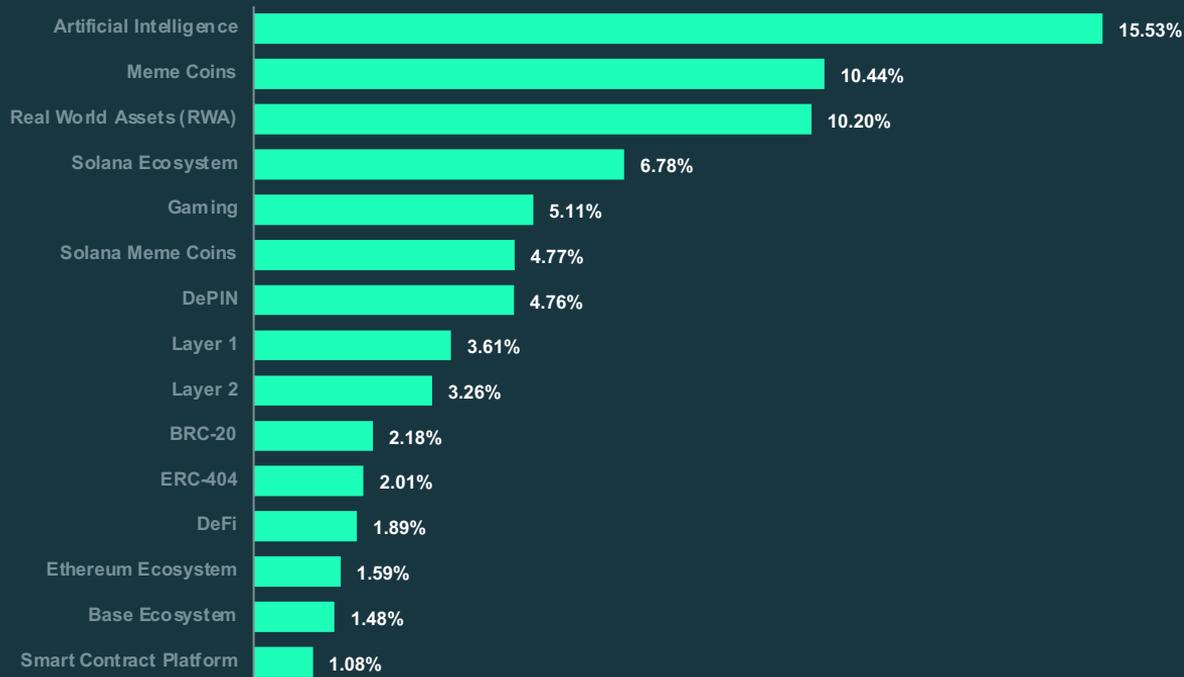
しかし、暗号資産時価総額のリターンは+64.5%で、2024年第1四半期に10.7%上昇したS&P500の6倍であった。

Bitcoinのリターンは+68.8%と暗号市場全体よりやや高く、年率換算変動率は58.8%とやや変動が大きかった。

2024年第1四半期トレンドとなった領域

AI、ミームコイン、RWAは2024年第1四半期の暗号資産のトップナラティブであった。これに加えてSolanaは依然として最も注目を集めるエコシステムであった

CoinGeckoカテゴリーのウェブトラフィック市場シェア（2024年第1四半期）



74.7%

CoinGeckoカテゴリーのウェブ
トラフィック市場シェア2024
年第1四半期

人工知能(AI)、ミームコイン、リアルワールドアセット(RWA)は、2024年第1四半期に最も人気のあるシナリオで、投資家の関心の3分の1を占めた。

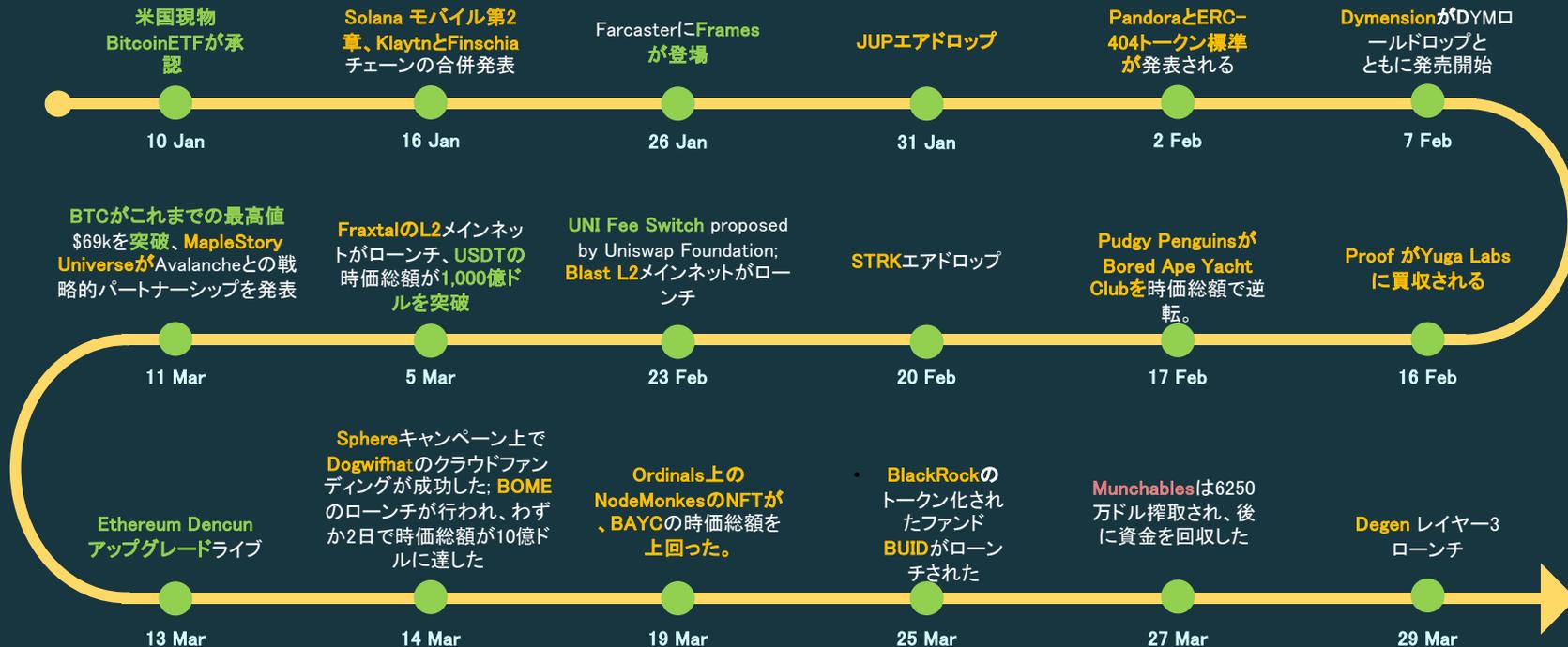
Solanaエコシステムとゲームは大きな注目を集め、それぞれ5%以上の関心を集めた。一方、ERC-404のような新しい物語もトップ15に入り、全体の2.01%の関心を集めた。

49のブロックチェーンエコシステムのうち3つ、Solana、Ethereum、Baseは2024年第1四半期にトップ15の暗号物語に入った。

前回の更新と比較すると、BRC-20、DeFi、Avalancheエコシステム、NFT、FTX Holdingsの関心が低下した。一方、Solanaミームコイン、DePIN、ERC-404、Baseエコシステムへの関心は第1四半期急上昇した

2024年第1四半期 注目すべきイベントのタイムライン

米国現物Bitcoin ETFの承認により、強気相場の四半期がスタートした。一連のエアドロップやバイラルなミームコインのリリースが強いポジティブな勢いを維持した。





CoinGecko API

信頼性が高く、正確で包括的な暗号&オンチェーンDEXデータAPI

トレーダー、暗号プロジェクト、開発者向け。

- ✓ リアルタイム&過去の暗号価格&市場データで市場の勢いを発見する
- ✓ CoinGeckoに掲載されていないコインのオンチェーントークンや流動性プールデータを含む、全ての暗号データのための1つのAPI!
- ✓ 何千もの業界ビルダーに信頼されている - Metamask, Etherscan, Chainlink, Statistaなど

```

121- {
122-   "name": "vs_currencies",
123-   "in": "query",
124-   "description": "vs_currency of coins, comma-separated list of vs_currency\n*refers to <b>simple/supported_vs_currencies</b>",
125-   "required": true,
126-   "type": "string"
127- },
128- {
129-   "name": "include_market_cap",
130-   "in": "query",
131-   "description": "<b>true/false</b> to include market capitalization",
132-   "required": false,
133-   "type": "string"
134- },
135- {
136-   "name": "include_24hr_vol",
137-   "in": "query",
138-   "description": "<b>true/false</b> to include 24hr volume",
139-   "required": false,
140-   "type": "string"
141- },
142- {
143-   "name": "include_24hr_change",
144-   "in": "query",
145-   "description": "<b>true/false</b> to include 24hr change",
146-   "required": false,
147-   "type": "string"
148- },
149- {
150-   "name": "include_last_updated_at",
  
```

simple ^

- GET /simple/price
- GET /simple/token_price/{id}
- GET /simple/supported_vs_currencies

coins ^

- GET /coins/list
- GET /coins/markets
- GET /coins/{id}
- GET /coins/{id}/tickers
- GET /coins/{id}/history
- GET /coins/{id}/market_chart
- GET /coins/{id}/market_chart/range
- GET /coins/{id}/status_updates
- GET /coins/{id}/ohlc

contract ^

- GET /coins/{id}/contract/{contract_address}
- GET /coins/{id}/contract/{contract_address}/market_data
- GET /coins/{id}/contract/{contract_address}/market_data/range

Now with on-chain DEX data powered by  **GeckoTerminal**

2M+
COINS

1,000+
EXCHANGES

100+
NETWORKS

10B+
CALLS PER MONTH

70
ENDPOINTS

10 Years
HISTORICAL DATA

Sign up now & get 10% off
www.coingecko.com/api

CODE: WELCOME10

BITCOINの分析

2024年第1四半期 Bitcoin価格と取引量の比較

Bitcoinは2024年第1四半期も上昇を続け、史上最高値の73,098ドルを更新し、7万ドル超えで四半期を終えた。

Bitcoin価格と現物取引量 (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



+68.8%

2024年第1四半期のBTC価格の増加率

Bitcoinは2024年第1四半期も上昇を続け、69%の上昇を記録した。

米国の現物BitcoinETFの承認後、16%の調整を経て、四半期最低水準である39,505ドルまで下落した。その後、驚異的な85%の上昇を記録し、四半期過去最高値 (ATH) である73,098ドルに達した。

その後、再び18%下落した後、四半期末には71,247ドルに回復した。

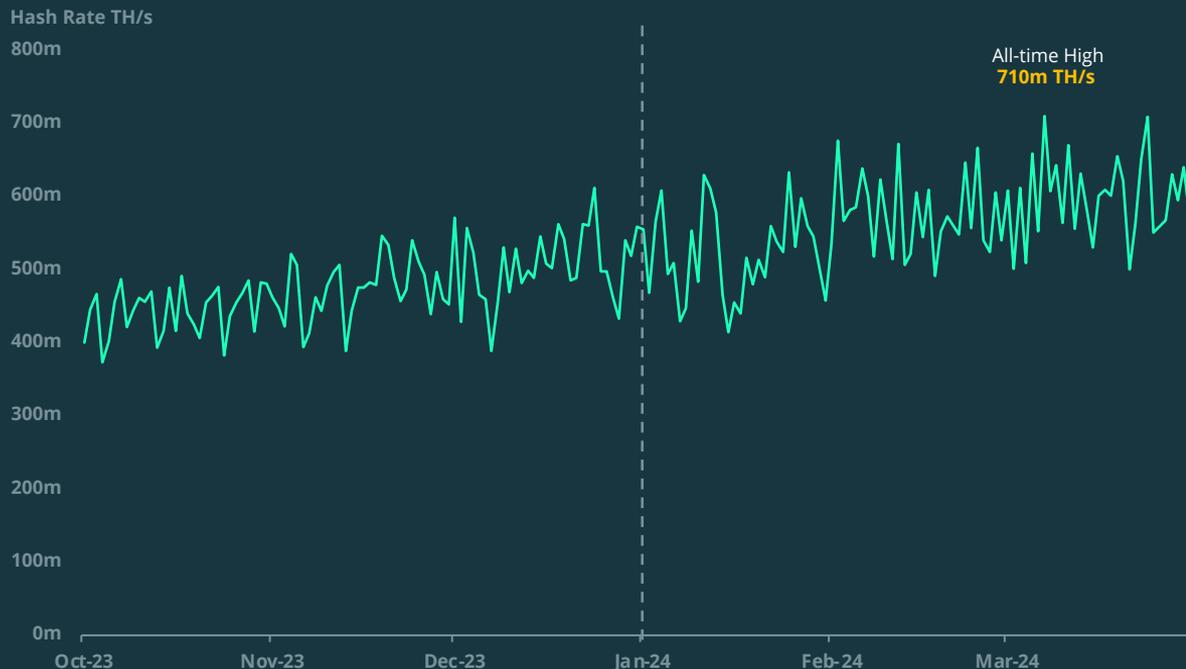
1日の平均取引量は上昇し続け、2024年第1四半期の取引量は341億ドルで2023年第4四半期の180億ドルから前四半期比89.8%増加した。

米国の現物ETFからの資金流入はETFが承認されて以来一貫したトレンドとなっており、トレーダーはこの資金流入をブル/ベアマーケットの兆しとして注視している。

2024年第1四半期 Bitcoinマイニングハッシュレート

Bitcoinマイニングハッシュレートはさらに上昇し、半減期が間近に迫る中、再び新たな過去最高値を記録した。

Bitcoinの総ハッシュレート (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



+2.0%

2024年第1四半期の
Bitcoinハッシュレート増加率

Bitcoinマイニングハッシュレートは2024年第1四半期に過去最高値となり、3月7日に710m TH/sを記録した。
ハッシュレートはわずかな上昇でとどまったものの(+2%)、第1四半期は前回ハッシュレートが低下した2022年第2四半期から、グリーン・ストリークが続いている。

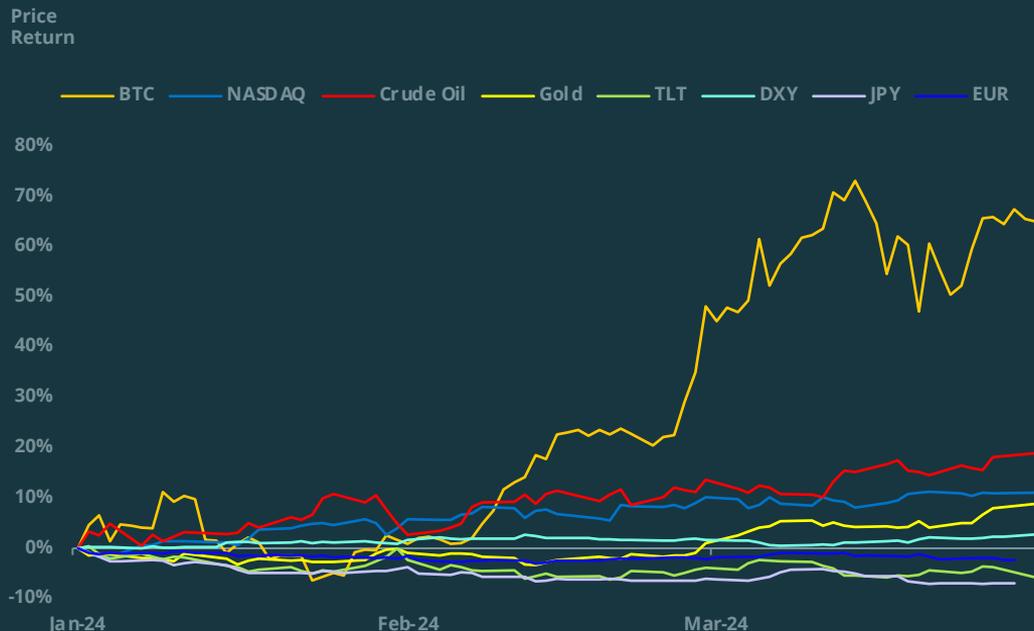
2024年第1四半期の注目すべきBitcoinマイニングの動き:

- **エチオピア**は暗号取引を禁止しているにもかかわらず、**アフリカで初めてBitcoinのマイニングを開始**
- **Marathon**は**200MWのマイニングセンター**をApplied Digitalから8730万ドルで購入
- LuxorはBitnomialと提携し、**米国初のcash-settled hash rate futures**を立ち上げる
- IPOの直前、**Swan Bitcoin**は8 EH/sの総ハッシュレートを予定した**マイニングオペレーションを開始した**

2024年第1四半期 Bitcoinと主要なアセットクラスのプライスリターン比較

2024年第1四半期、Bitcoinは全ての主要なアセットクラスを上回り、+69%のリターンであった、しかしながら原油(+16%)、S&P500 (+11%)、NASDAQ (+10%)、金(+8%) も強い上昇を見せた

Bitcoinと主要なアセットクラスの比較 (2024年1月 - 3月)



	2024 Q1 Return	2023 Q4 Return
BTC	69%	57%
S&P 500	11%	11%
NASDAQ	10%	14%
CRUDE OIL	16%	-21%
GOLD	8%	11%
TLT (Treasury Bonds)	-4%	13%
DXY (US Dollar Index)	3%	-5%
JPY	-7%	6%
EUR	-2%	4%
SGD	-2%	4%
CNY	-1%	3%
GBP	-1%	4%

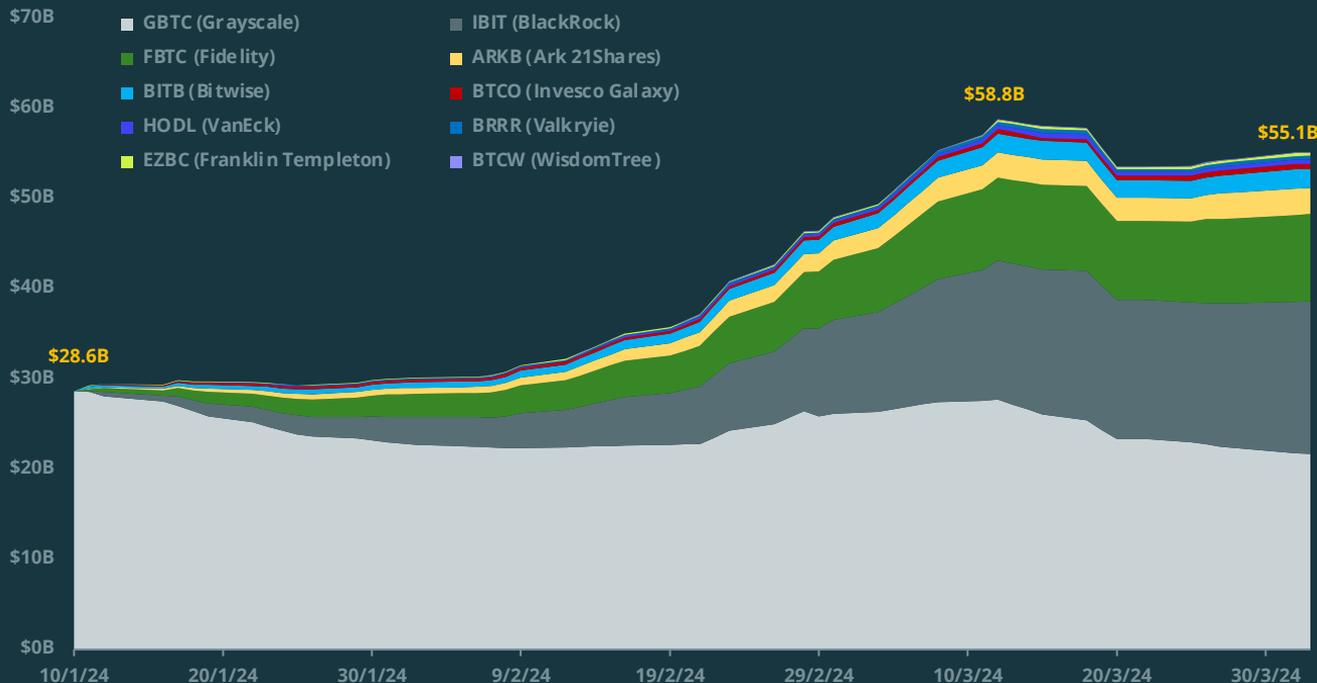
BTC (+69%)は2四半期連続で最も上昇率が高かった。S&P500 (+11%)、Nasdaq (+10%)、金 (+8%)は2024年第1四半期も引き続き好調であった。

原油(+16%) はより供給が制約される見通しの中で、前四半期から反発した。これには、OPEC+が生産削減を続ける方針を貫き、ロシアのエネルギーインフラへの攻撃が続いていることなどが影響している。DXYは3%上昇したが、JPYは前四半期の上昇分を取り戻し、他の通貨は小さな損失となった。

2024年第1四半期米国現物Bitcoin ETFの運用資産総残高(AUM)

米国現物BTC ETFは運用資産残高で四半期を50億ドルで締めくくり、業界にとって記念すべき成果となった。GBTCを除いた場合、BlackRockのIBITが明確なリーダーとしての地位を確立した。

米国現物BTC ETFのAUM(2024 Jan 10 - 2024 Apr 2)



米国現物BTC ETFは1月10日にSECから承認され、翌日すぐに取引が開始された。4月2日までに、これらのETFの運用資産総残高は約2倍近くに増加し、551億ドルになった。

特筆すべきは、GrayscaleがGBTCを完全にETFに変換し、運用資産総残高が286億ドルになったことです。しかしながら、初期投資家が利益を得るために撤退したことや、競合他社と比較して著しく高い手数料のために、約69億ドルのネット流出が発生した。

BlackRockのIBITは、AUMで2番目に大きなETFとして地位を確立し、競合他社の中で最も取引量が多いことで圧倒的な存在感を示している。

NEW

最近起こったこと機能を通してコインの価格がなぜ動いているのかを理解しましょう。

- ✓ コインの値動きを左右する過去のニュースや出来事を一目で把握できる
- ✓ ポートフォリオ・コインのプッシュ通知でこれらの洞察を受け取る
- ✓ ウェブとモバイルアプリの両方で利用可能

*一部のコインのみ

CoinGecko · now

MicroStrategy's Bitcoin holdings surpass 1% of the total 21 million supply after acquiring another 9,245 Bitcoin on March 19th.

CoinGecko · now

Bitcoin fell below \$65,000, likely triggered by the return of net daily outflows in spot Bitcoin ETFs.

BTC \$67,862.00 ▲ 2.7%

Price Chart Exchanges Watchlist Info

March 14, 2024 (21 days)

All-Time Low \$67.81 ▲ 99,945% July 06, 2013 (3925 days)

Added to Watchlist 1,539,225

Recently happened to BTC

Bitcoin fell below \$65,000, likely triggered by the return of net daily outflows in spot Bitcoin ETFs. 2 days ago 78

MicroStrategy's Bitcoin holdings surpass 1% of the total 21 million supply after acquiring another 9,245 Bitcoin on March 19th. 16 days ago

Bitcoin News View All

Explorers Mempool

Wallets Ledger

Community Twitter Facebook bitcointalk.org

Search on Twitter

Source Code Github

API ID bitcoin

Categories Cryptocurrency 3 more

BTC Converter Buy

1 BTC

Compare with: BTC ETH

1h	24h	7d	14d	30d	1y
▲ 0.2%	▲ 2.4%	▼ 4.0%	▲ 1.7%	▲ 3.7%	▲ 141.2%

Buy, sell a wide variety of cryptoassets with a pioneering, established broker, trusted by millions worldwide. Cryptoassets are unregulated & highly speculative. No consumer protection. Capital at risk.

Recently happened to Bitcoin

Bitcoin fell below \$65,000, likely triggered by the return of net daily outflows in spot Bitcoin ETFs. 2 days ago 75

MicroStrategy's Bitcoin holdings surpass 1% of the total 21 million supply after acquiring another 9,245 Bitcoin on March 19th. 17 days ago 856

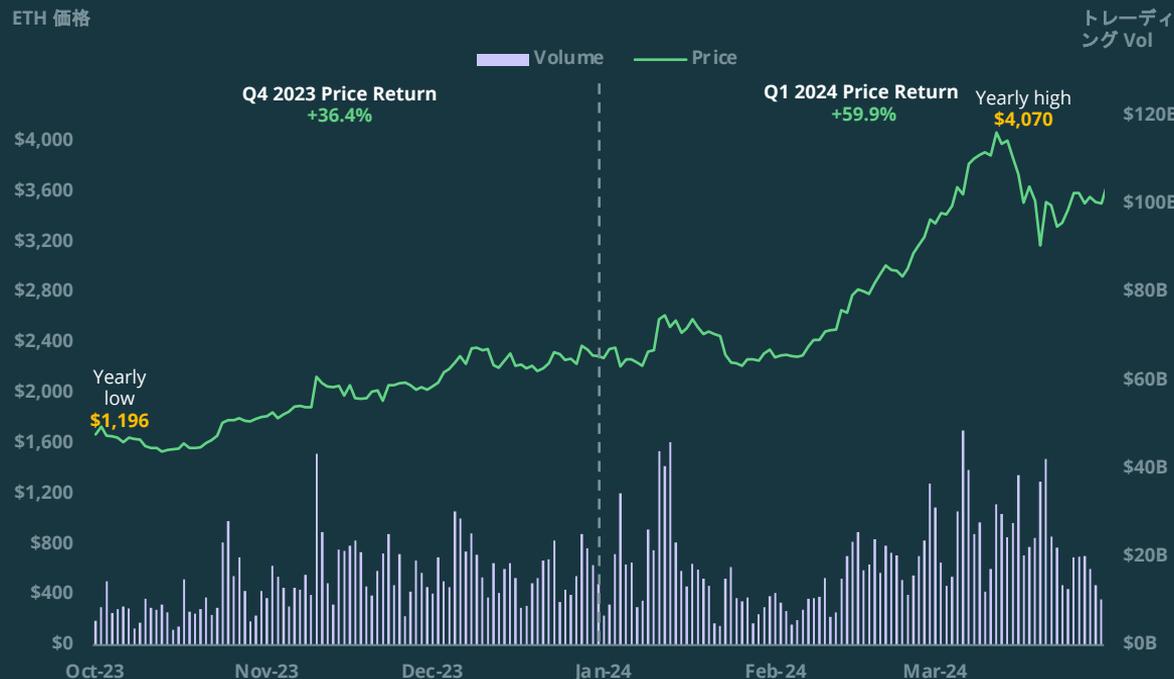
Bitcoin plummeted by 7% to a low of \$66,858, possibly driven by a large number of Bitcoin transferred into Binance's hot wallet. 21 days ago 818

About Tokenomics

2024年第1四半期 Ethereumの価格と取引量の比較

2024年第1四半期のETH価格は+59.9%上昇し、一時は4,000ドルの大台を突破した。これは市場がDencunのアップグレードを見込んでいることに加え、米国現物ETFの承認への期待からである

Ethereum価格と現物取引量 (2023年第4四半期～2024年第1四半期)



+59.9%

2024年第1四半期の
ETH価格リターン

ETHの2024年第1四半期の終値は**3,507ドル**であり、四半期内で**59.9%**上昇した。

ETHは2024年に向けて幸先の良いスタートを切り、3月には2021年12月以来の水準となる4,000ドルを着実に上回った。年初来高値の4,070ドルを記録した後、**3月後半は堅調に推移した。**

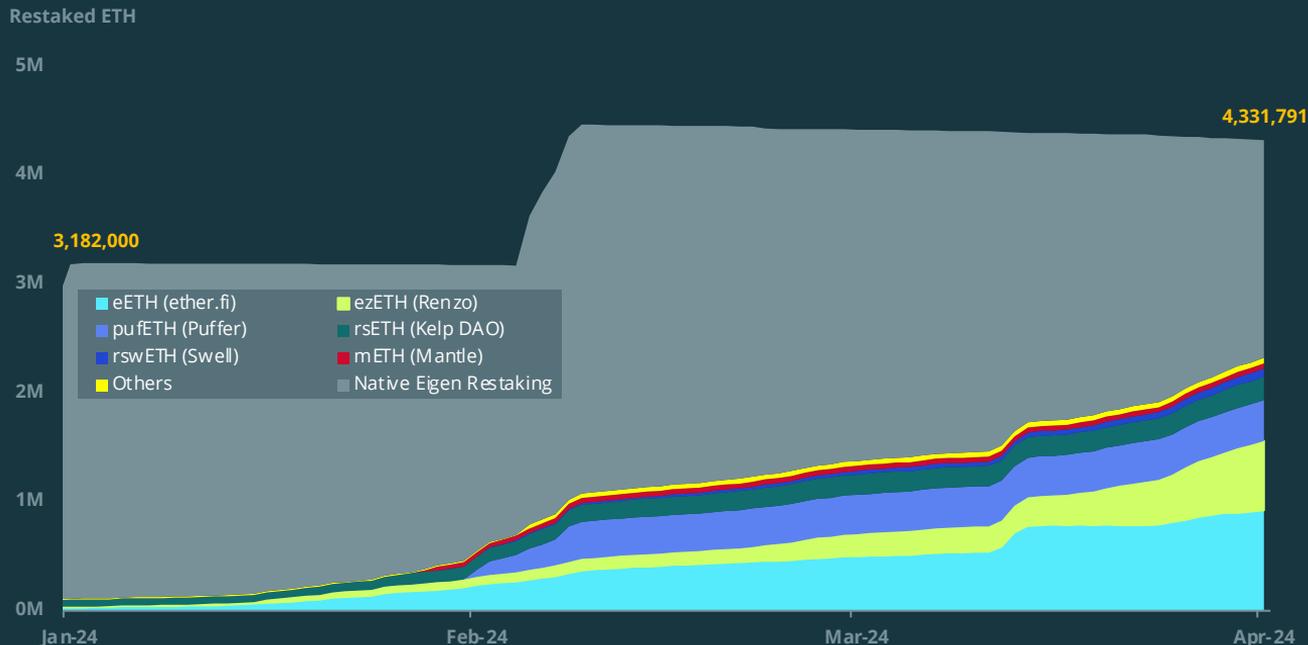
取引量は引き続き増加し、**2023年第4四半期の1日平均147億ドルから2024年第1四半期には191億ドル**に増加した。

EIP-4844はProto-Dankshardingとして知られ、Dencunのアップグレードの一環として3月13日に実装された。これにより、Arbitrum、Optimism、Baseなどのレイヤー2全体で**ガス料金が大幅に削減**された。それによって、ガス料金の高くなり始めていたこれらのネットワークは、高い利用率を維持されるようになった。

2024年第1四半期 リステーキングされたETH

2024年にはより多くのリキッドリステーキングプロトコルが登場するにつれて、ETHのリステーキングが増加し、第1四半期には36%増の合計430万ETHがリステーキングされた。EtherFiは現在、最大のLRTプロトコルである

リステーキングされたETHの総量 (2024年第1四半期)



EigenLayer上にリステーキングしたETHは2024年第1四半期にペースを上げた。第1四半期にリステーキングされたETHの合計は36%増加し、その大部分 (52.6%)は Liquid Restaking Protocols (LRT)でリステーキングされた。

EigenLayerでは430万ETH以上がリステークされ、うち228万ETHがLRTとなっている。

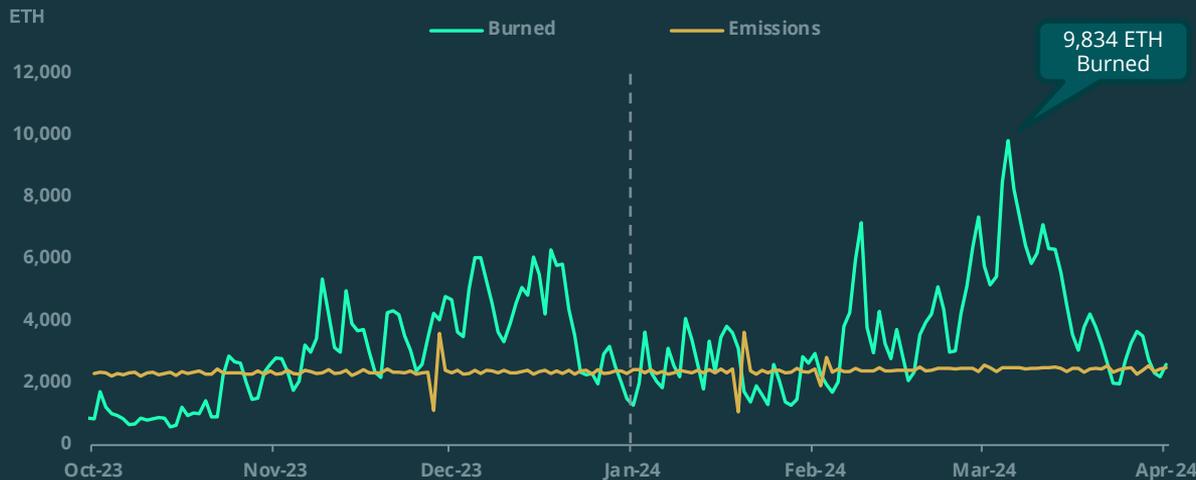
EtherFi ETH (eETH)は最大のLRTプロトコルで、リステーキングされたETH全体の21.0%を占めた。今年に入ってから2.61%と大きく成長し、3月末には91万ETHを保有していた。

ETHEREUMの分析

2024年第1四半期 Ethereumバーンレポート

2024年第1四半期には、ネットワークの活動が増加するにつれて、ETHのバーンが増加した。Ethereumネットワークは、流通から11.31万ETHを取り除いた。

ETH Burn vs. Emission Rate (2023 Q4 – 2024年第1四半期)



333.6K

2024年第1四半期ETHバーン量

2024年第1四半期、**33.36万ETH**以上がバーンされ、**27.05万ETH**が排出された。これは、月平均9.2万ETHがバーンされた2023年第4四半期と比較して、月平均11.12万ETHのバーンされたことになる。**第1四半期は合計で11.31万ETHが流通から排除された。**

第1四半期に1日で最も多くのETHが消費されたのは3月5日で、**9,834ETH**が消費された。

第1四半期に最もETHを消費したのはETH Transfersで、**2.57万ETH**をバーンした。Ethereum上の取引活動が安価で高速なチェーンに移行したため、UniswapはよりゆっくりとしたペースでETHをバーンした。

レイヤー2ネットワーク・スクロールは、**5.1万ETHの利益をもたら**し、当四半期のトップ・バーナーの1つとなった。チェーン上の活動は、エアドロップの噂が広まる中で大幅に活発化している。

Top 6 Burn Leaderboard of 2024年第1四半期



ETH Transfers
25.7k ETH



USDT
17.5k ETH



Metamask
6.9k ETH



Arbitrum
6.2k ETH



Uniswap
6.1k ETH

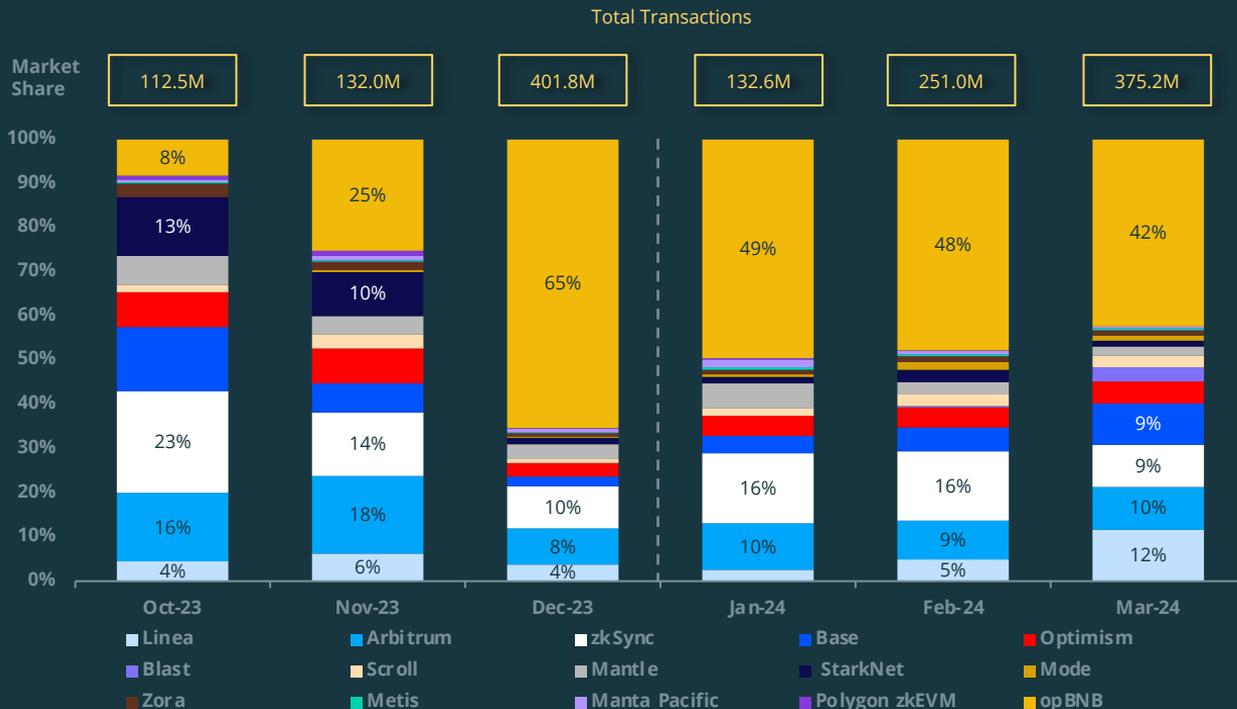


Scroll
5.1k ETH

2024年第1四半期 レイヤー2の採択

第1四半期、レイヤー2ネットワークで9億件以上の取引が行われた; EIP-4844の実装後、Ethereumレイヤー2での活動が急増し、ガス料金が削減された。

レイヤー2の合計取引数 (2023年第4四半期 - 2024年第1四半期)



900.7M

L2の合計取引数
2024年第1四半期

2024年第1四半期には**9億を超えるレイヤー2 (L2) での取引**が行われた。opBNBは、取引数を基準にして最大のL2として残り、全てのL2の取引のうち、46%分貢献した。

L2の取引は前四半期比で**39.4%増加**し、2023年第4四半期の6.463億件に対して、2024年第1四半期には9億件以上になった。状況を考慮すると、2023年全体でのL2取引はわずか13億件であった。

LineaがArbitrumを上回り、第2位の活発なEthereum L2となった。第1四半期には、取引数が6330万件で、四半期比で125.5%増加した。これはLineaのエアドロップの噂によって刺激された可能性がある。

EIP-4844が3月初旬に実装された後、**Base上の活動が第1四半期に増加**し始め、取引が急増した。このアップグレードにより、チェーン上のガス料金が大幅に削減された。

SOLANAの分析

2024年第1四半期Solana価格と取引量の比較

大規模な停止とチェーンの混雑に直面したにもかかわらず、SOLの価格は2024年第1四半期に2倍に上昇し、200ドルを突破した。

Solana価格とスポット取引量(2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+100.1%

SOLの価格リターン
2024年第1四半期

Solanaは2023年第4四半期の上昇を続け、202.8ドルで2024年第1四半期を2倍増で終えた。

ミームコインマニアとエアドロップ狩りは、L1への注目と活動を継続させ、価格上昇に貢献したと思われる。しかし、オンチェーン・アクティビティが高まったことで、3月にはネットワークの渋滞に直面し、チェーンが使用できなくなることもあった。

1日平均出来高も2023年第4四半期の20億ドルから2024年第1四半期には38億ドルと、前四半期比92.8%増とほぼ倍増した。

Solanaはバリデータクライアントのバグにより、**2月6日に5時間の機能停止に直面した**。にもかかわらず、この停止はSOLトークンの価格にほとんど影響を与えなかった。

DEXとオンチェーンの暗号資産の価格をリアルタイムで追跡。

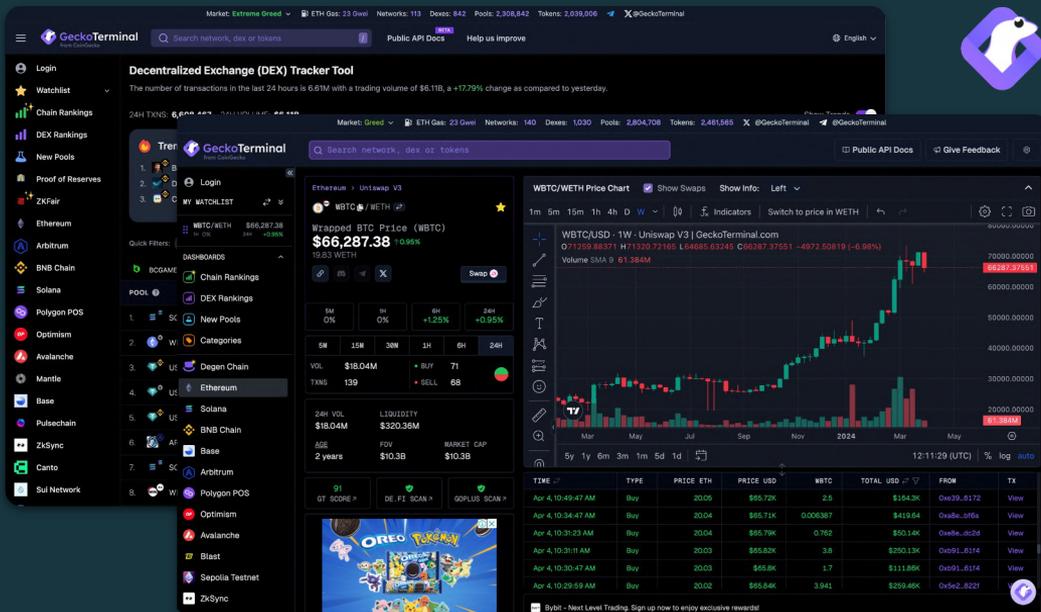
膨大な市場データを手にする

140
BLOCKCHAINS

1030+
DEXes

2.4M+
TOKENS

2.8M+
POOLS



GeckoTerminalでトレーディングゲームを利用して、DeFiで次の大きなチャンスを見つけよう。

What's new?

🌟 ページがリニューアルされた!

プールのページをより見やすくし、これによりさらに迅速なアクセスが可能になった。

[Learn more.](#)

🐾 [カテゴリページ](#)

最新情報をキャッチして暗号化された物語がオンチェーンで始まる。

[Check it out!](#)

👤 Apple IDでもログインが可能に!

ウォッチリストと同期して外出中でもトークンを監視しよう!

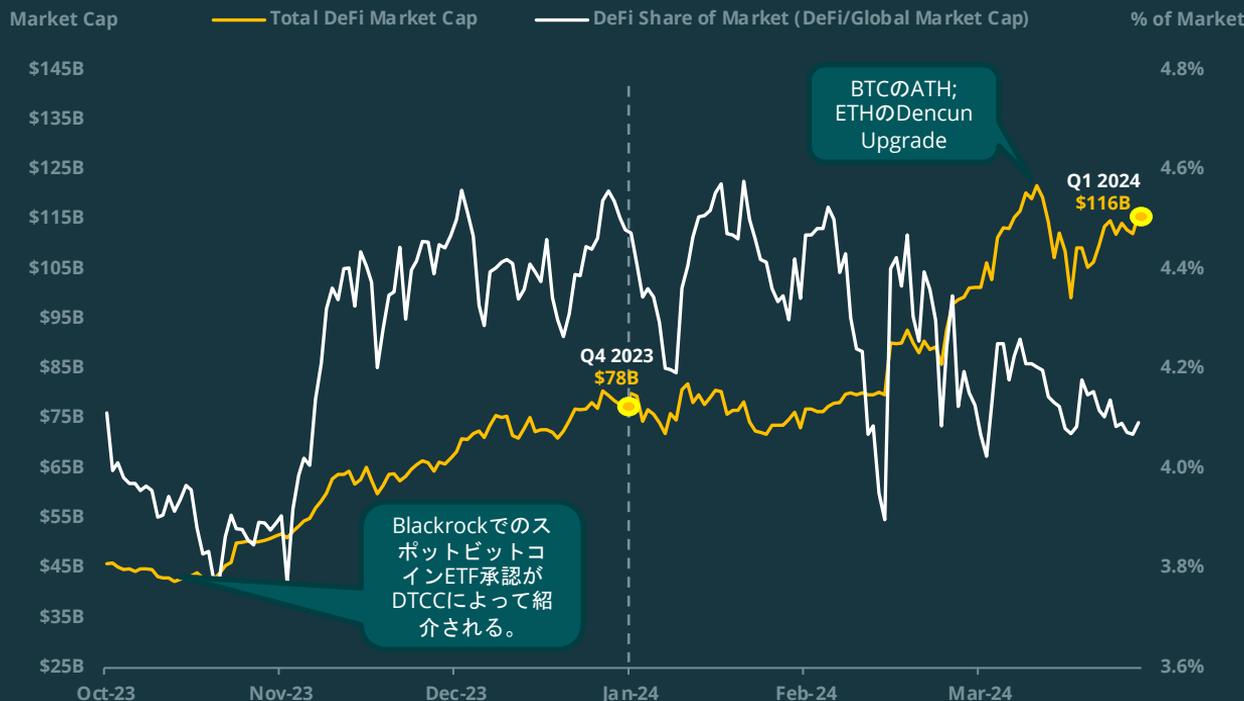
GeckoTerminalの最新情報をお届け:  

DeFiの分析

2024年第1四半期 DeFiの概要

DeFiの時価総額は、第1四半期に暗号市場全体と共に上昇したが、ビットコインとミームコインに注目が集まるにつれ、徐々に有意性を失いつつある。

DeFiの総市場規模および市場全体に占めるDeFiのシェア(2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+49.1%

2024年1月1日時点と比較した
DeFi時価総額の増加

2月中旬、DeFiの時価総額は799億ドルから903億ドルへと\$104億ドル急増し、市場シェアは4.0%へと急落した後、4.4%へと回復した。

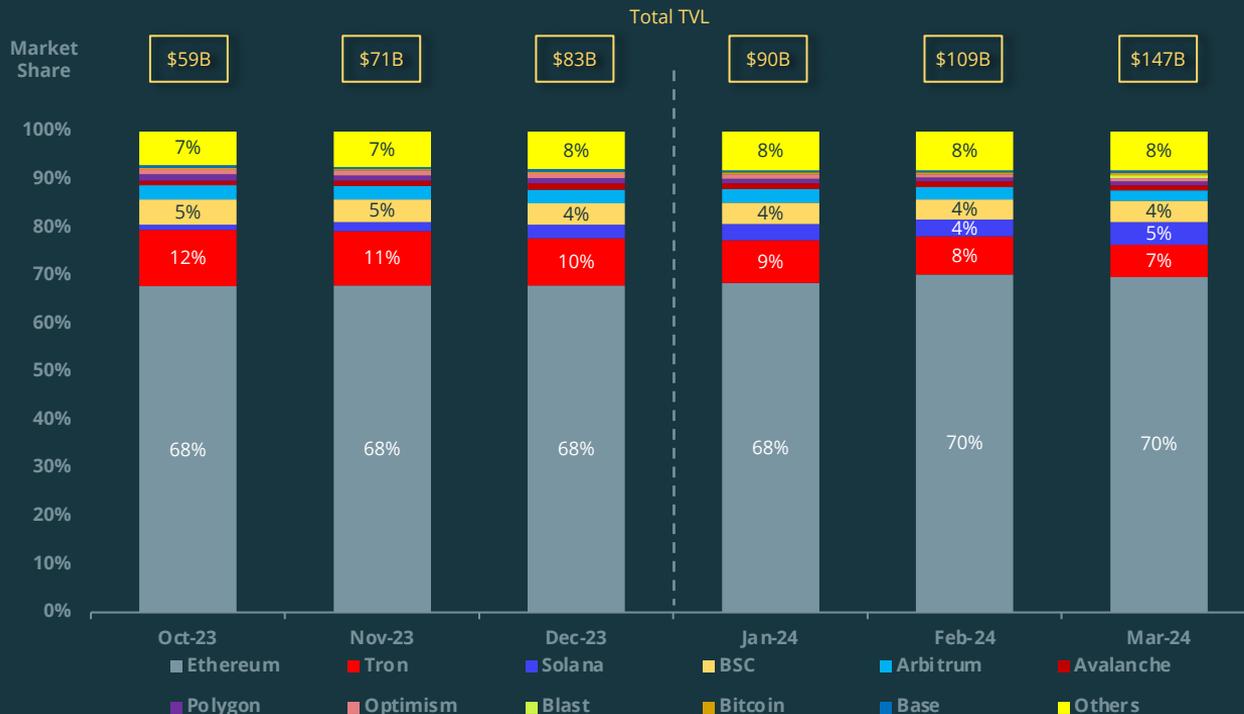
Bitcoinが2月下旬に上昇を続ける中、DeFiの時価総額は900億ドルから1,220億ドルのピークまで大幅に増加し続け、Bitcoinの最新のATHである7.3万ドルと一致し、これは、EthereumのDencunアップグレードの直後でもあった。しかし、同セクターもその後市場全体と共に後退し、780億ドルから1160億ドルへの49.1%増で4半期を終えた。

2024年第一四半期は目覚ましい動きを見せたものの、市場全体がBitcoinとミームコインにけん引され、DeFiの時価総額増加率を64.5%上回ったため、DeFiの優位性は徐々に低下し、4.1%となった。

2024年第1四半期 DeFi マルチチェーンの市場シェア

Ethereum の市場シェアは70%に拡大し、SolanaはTVLで8.7億ドルを超え、BNBスマートチェーンを抜いた。

マルチチェーンのTotal Value Locked (TVL) 内訳(2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+78.0%

2024年1月1日以降のマルチチェーンDeFi TVLの増加率

マルチチェーンTVLは昨年から上昇を続け、2023年末の**\$830億ドル**から2024年第一四半期には**\$147B**へと**78%増加**した。イーサリアムは、EigenLayerが主導する再興に大きく後押しされ、470億ドルを追加して70%まで支配力を伸ばし続けている。

昨年10月にマルチチェーンTVLのわずか1%しか支配していなかったソラナの復活は、最近のミームコインのトレンドにより増幅され、TVLシェアを15%に伸ばし、BNBチェーンを抜いてTronとEthereumに次ぐ第3位のDeFiネットワークとなった。

BaseやBlastのような新しいレイヤー2ネットワークも、OptimismやArbitrumのような古いL2に追いつきつつある。Blastは2月29日のメインネットローンチを前にポイントプログラムで23億ドル近くを集めたが、その後TVLは2024年第1四半期末で14億ドルに減少した。BaseのTVLはこの四半期で4.4億ドルから12億ドルへと163%成長した。

Source: [Defillama](https://defillama.com)

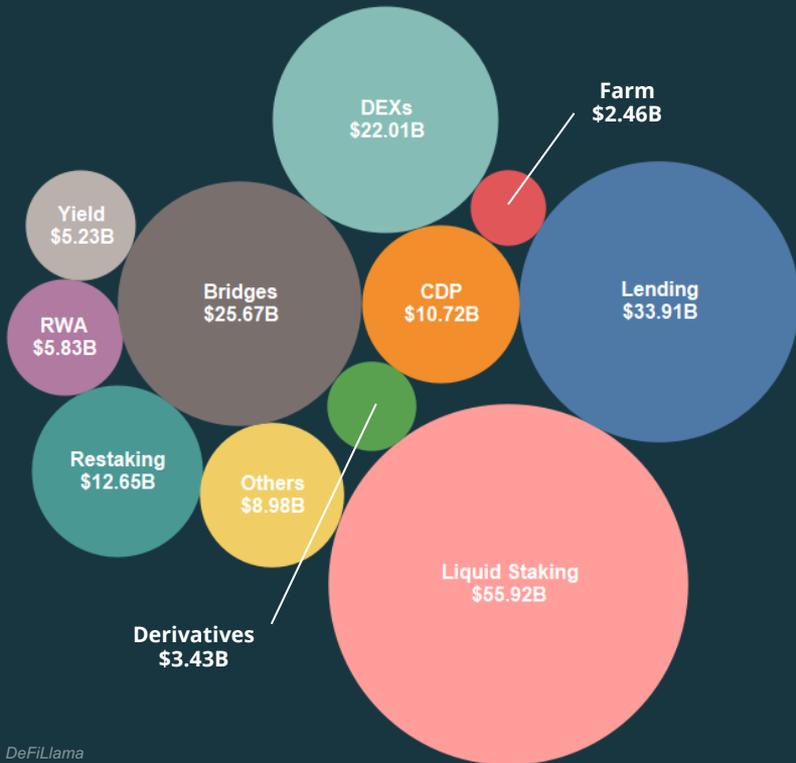
*Monthly TVL is calculated by taking the average TVL on daily basis for each month.

** RWAs and redemptions are not included in multi-chain TVL

2024年第1四半期 DeFiエコシステムの概要

リステーキングプロトコルが2024年第1四半期の最大の1,068%の増加率を見せ、中でもリキッドステーキングがその他のセグメントをリードしている。

各DeFiカテゴリーのTLV (2024年第1四半期)



TVL Share	Segment	QoQ % Change
	Overall TVL	70.3%
29.9%	Liquid Staking	73.7%
▲18.2%	Lending	56.9%
▼13.7%	Bridges	81.4%
▲1.8%	DEXs	57.0%
▼6.8%	Restaking	1068.0%
▲5.7%	CDP	11.6%
▼4.8%	Others	41.6%
▼3.1%	RWA	3.8%
▼2.8%	Yield	154.5%
▲1.8%	Derivatives	96.5%
▲1.3%	Farm	117.8%

リキッドステーキングプロトコルは、2024年第1四半期にETHが10.7%しか増加しなかったにも関わらず、TVLでの利益の大半は、ETHの2,280ドルから3,604ドルへの**59.8%の価格上昇**によるものであり、依然としてセグメントをリードし続けている。EigenLayerが今年第2四半期にローンチすると予想され、期待が高まる中、Renzo, Puffer, Kelpといった新しいプロトコルが登場し、リステーキング部門への参加は増加し続けている。2024年第1四半期、リステーキングプロトコルのTVLは3月末までに11億ドルから126億ドルへと**10.7倍に成長した**。

レンディングとCDPプロトコルは、ブルマーケットの影響を受け、ユーザーが投機を選択し、ほかの手段でより良いリターンを追い求めたため、**TVLのシェアで損失を被った**。これによって、イーールド、デリバティブ、ファーミングの各プロトコルがこの四半期に**それぞれのTVLを倍増させた**ことから明らかである。一方、ブリッジのTVLはビットコインとソラナのエコシステムに対する注目の高まりにより81.4%増加した。(詳細は**スライド4**を参照)

2024年第1四半期 クロスチェーンブリッジの流動性

ブリッジ資産の価値が市場とともに上昇し続ける一方で、ビットコインの流動性は、成長するビットコインのエコシステムに資本参入するために、従来のブリッジから抜きん出た。

流動性ブリッジトップ12 (2024年4月1日)

Bridges	2024年第1四半期	2023 Q4	QoQ % Change
WBTC 	\$10.8B	\$6.7B	▲ 61.9%
JustCryptos 	\$7.9B	\$4.8B	▲ 64.5%
Portal 	\$2.6B	\$1.0B	▲ 156.1%
Merlin's Seal 	\$2.5B	N/A*	N/A*
Stargate 	\$305M	\$325M	▼ 6.2%
Multichain 	\$253M	\$177M	▲ 43.1%
Syigma 	\$203M	\$91M	▲ 122.5%
Axelar 	\$183M	\$168M	▲ 8.8%
Celer cBridge 	\$137M	\$98M	▲ 39.4%
Across 	\$135M	\$104M	▲ 29.9%
Synapse 	\$114M	\$114M	▼ 0.1%
Threshold tBTC 	\$112M	\$55M	▲ 103.1%

\$25.2B

(+81.5%)

2024年4月1日時点のトップ12ブリッジの
クロスチェーン・ブリッジ流動性総量

WBTCやJustCryptosのようなビットコインを主に保有するクロスチェーンプロトコルは、**ビットコインが2024年第1四半期に68.8%上昇した**ためTVLが増加したが、実際には**ビットコインレイヤー2**を含むビットコインエコシステムにBTCが戻ったため、ブリッジされたビットコインの絶対数は減少した。Merlin's SealやThreshold tBTCのようなブリッジは、それぞれMerlin ChainやBuild on Bitcoinのステーキングプログラムのインセンティブにより、大きな資金流入を受けた。

最近のミームコイントレンドとエアドロップファームिंगによるソラナ・エコシステムの継続的な復活により、ポータルブリッジを通じて**さらに16億ドルの資金流入があり**、TVLは10億ドルから26億ドルへと156.1%増加した。Dencunのアップグレードに至るまでL2の人気が高まっており、ブリッジに対するユーザーの好みは明らかに変化している。FraxtalとBlastの統合にもかかわらず、**(つい最近まで)**ZROのエアドロップに関する新情報がなかったことがStargateのTVLを**6.2%減少させた**と思われるが、(Baseをサポートする)AcrossのTVLは2023年第4四半期の1.04億ドルから2024年第1四半期の1.35億ドルへと29.9%上昇した。

EVMとSubstrateベースのネットワークを接続するクロスチェーンプロトコルであるSyigmaは、ブリッジ上で保有する**PHALATトークン**の価格上昇により**TVLが122.5%**増加し、0.12ドルから0.30ドルへと156%急増したが、最終的には純流出に見舞われた。

ポイント取引とプレローンチ市場

ポイント取引やプレローンチマーケットの立ち上げにより、エアドロップファーマーはエアドロップが行われる前から、その割り当て分を投機的に取引することができるようになった。

Whales Marketのポイント売買メカニズム

- 1 売り手は、売りたいポイント額と価格を決定し、その合計額と同額の担保を預ける。
- 2 買い手は、提供されたトークンを購入するために、担保として資金をWhales Marketに預ける。



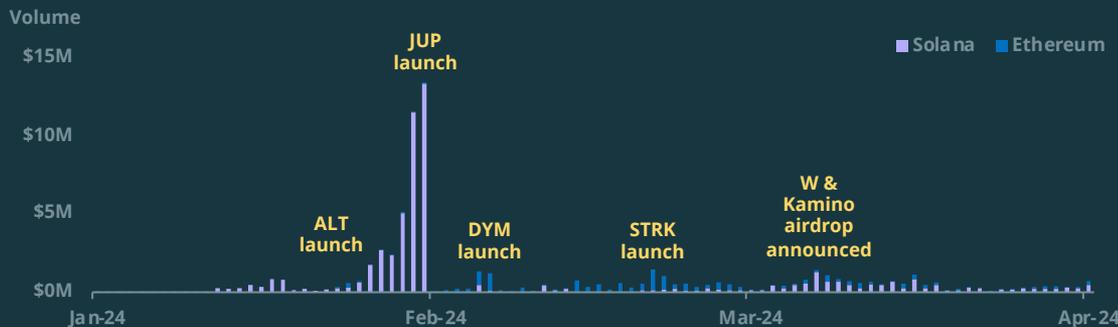
- 3 エアドロップが発生すると、売り手はポイント数に応じてトークンを受け取り、Whales Marketに入金する。
- 4 エアドロップされたトークンは買い手に配布される。トークンが売り手から預託されない場合、買い手は以前の担保分を請求できる。

\$54.4M

Whales Market上のTotal Value Escrowed (2024年4月1日)

2024年第1四半期には、エアドロップファーマーミグにゲーミフィケーション(および投機)のレイヤーを追加する**ポイントプログラム**が登場した。ポイント・プログラムが暗号空間を横切って普及するにつれ、Whales MarketのようなDEXは、OTC方式でポイント取引を可能にすることで、Degenがエアドロップの将来の価値を投機できるようにし始めた(左図参照)。

Whales Market デイリー取引量 (2024 Jan 1 - Apr 1)



Whales Marketにエスクローされた総額は、2024年初めのわずか1万ドルから、第1四半期末には**5,414倍に拡大**し、5,440万ドルに達した。このプロトコルは、JUPのローンチ日に至るまで、1日の取引量で最高を記録し、**1,340万ドルの取引量を記録**した。

エアドロップの価値を推測するもう一つの方法は、エアドロップ・トークンの価格を推測することです。最近、**Aevo**や**Hyperliquid**のような**無期限先物DEX**も、エアドロップ間近のトークンのプレローンチマーケットでの上場を開始し、エアドロップトークンの初期価格を予測する精度の高さから、注目が高まっている。

Bingx

Empowering Traders

Founded in 2018, BingX is a leading cryptocurrency exchange, **servicing over 10 million users worldwide**. BingX offers diversified products and services, including spot, derivatives, copy trading, and asset management.



TradingView's Best Crypto Exchange for 2021 - 2023



CoinGecko and CoinMarketCap Top Ranking



Global Brands Magazine 2022 Fastest Growing Social Trading Platform



OFFICIAL CRYPTO EXCHANGE PARTNER OF CHELSEA FC

Get started on BingX and **be rewarded up to 5000+ USDT**.

Download the BingX app

www.bingx.com

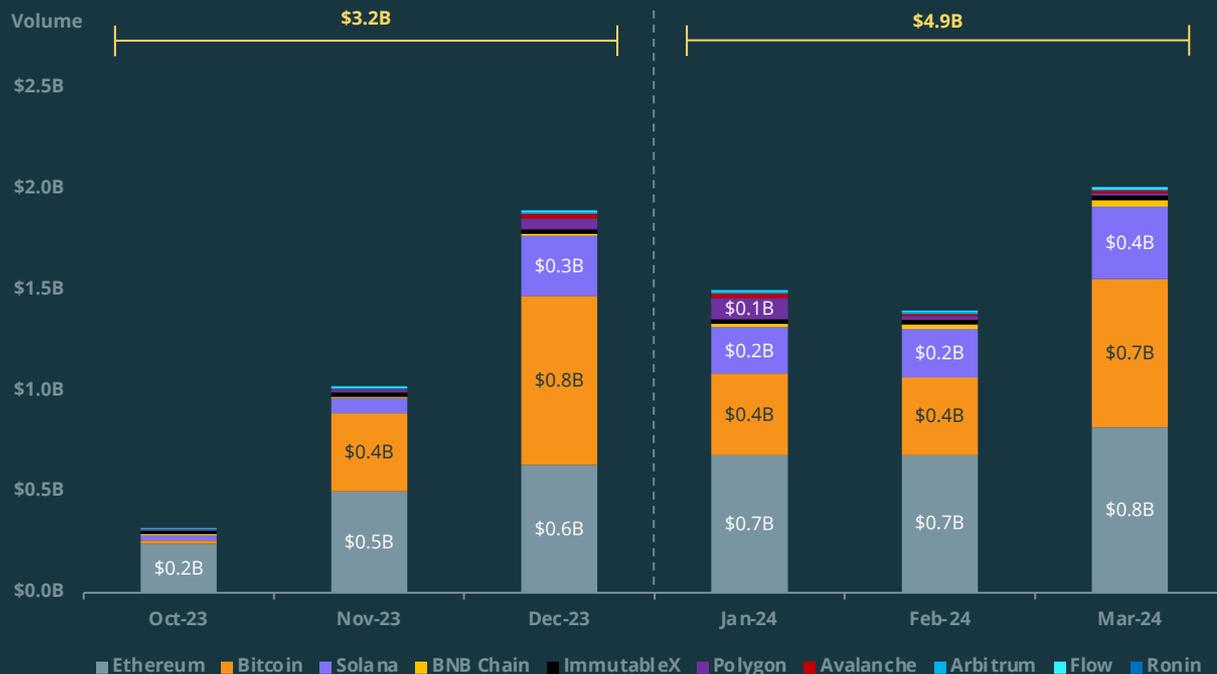


NON-FUNGIBLE TOKENS (NFTs)

2024年 第1四半期トップ10チェーンのNFT取引量

BitcoinとSolana NFTへの注目の高まりを受けて、NFT市場は前四半期に引き続き回復した。

NFT取引量トップ10チェーン (2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+51.5%

年
第4四半期からの
取引量の増加

年初の1月の取引量は20.7%減少したものの、トップ10チェーンのNFT取引量は2023年第4四半期の32億ドルから2024年第1四半期の49億ドルへと**51.5%増加**した。

Ethereumは**2024年第1四半期に22億ドル超を取引**し、最大のNFTチェーンの座を回復したが、NFTエコシステムが引き続き強い関心を集めているBitcoinとSolanaからの圧力に直面している。

Bitcoinの半減と新トークン規格「Runes」の発表が予定されていることから、NFT取引量に占めるBitcoinのシェアは2024年1月の26.8%から2024年3月には36.6%に回復し、取引量7.3億ドルでEthereumを再び上回る勢いであった。

Polygonは1月、**NFTゲームのGas Hero**の発売により、1億500万ドルの取引量を記録した。しかし、**3月の取引量は88%減の1,270万ドルに落ち込んだ**。

Source: [Dune Analytics \(@hildobby, @domo, @ilemj, @sealaunch, @datawarlock\)](#) & [Cryptoslam](#)

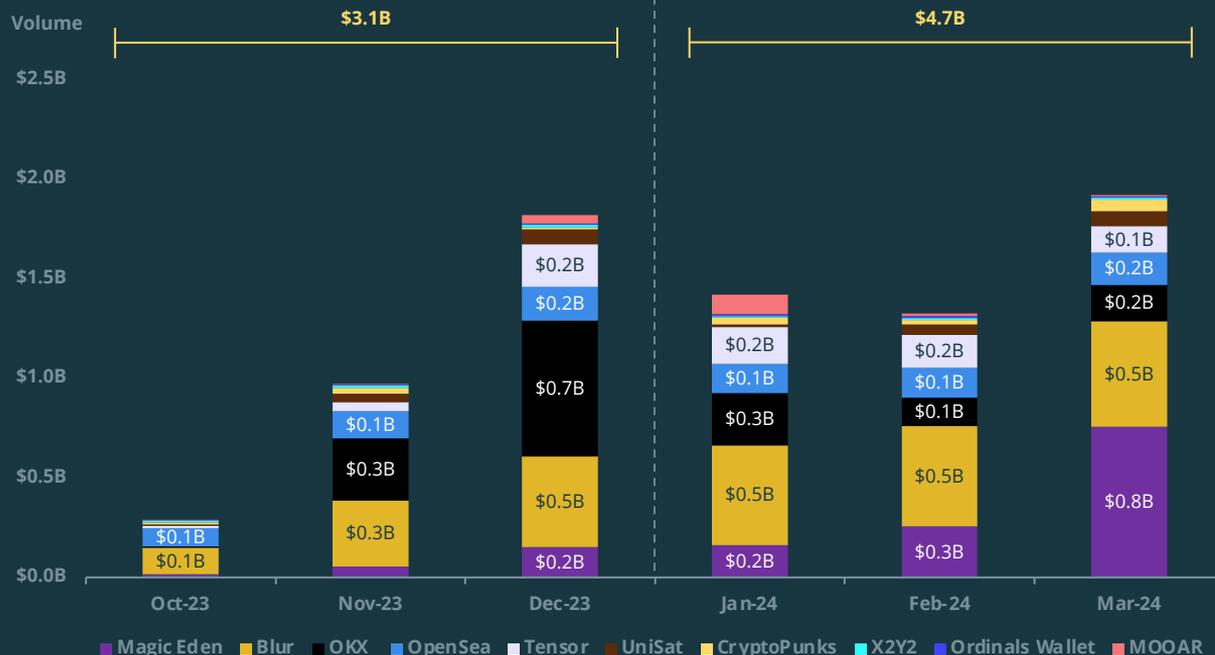
*Wash trading filters are applied for Ethereum, Polygon, Arbitrum

**Cardano has been excluded due to irregular trading behaviour

2024年 第1四半期NFTプラットフォーム取引量

Magic Edenは、そのダイヤモンド特典プログラムによって、すべての競合他社から市場シェアを奪い、その結果、3月末にはBlurを抜いてNFT市場のトップに躍り出た。

NFTマーケットプレイス トップ10 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)



Blurでは2024年第1四半期も15億ドル以上のNFTが取引され、市場シェアは24.9%から27.6%へとわずかに上昇し、引き続き強いマーケットプレイスである。

ダイヤモンド報酬の導入とYuga Labsとのロイヤリティ強制Ethereumマーケットプレイスの立ち上げにより、Magic Edenは3月にBlurに追いつき、さらには追い越し、2023年12月の1.5億ドルから2024年3月の\$7.5億ドルまで393%も取引量を伸ばした。

ビットコインのNFT取引量がMagic EdenやUniSatなど他のマーケットプレイスに移行したため、OKXのNFT取引量は2023年末の6.8億ドルから2024年第1四半期末には\$1.8億ドルへと73.3%も急減した。

そのため、月間取引量に占めるOKXのシェアも37.6%から9.5%に急落している。Tenforはまた、Solana NFTの取扱高の一部をMagic Edenに奪われ、前者の月間取扱高はこの四半期で37.4%減少した。

MOOARは、Gas Hero NFTの主要取引所として、2024年1月に9,700万ドルの取引量を記録し、Polygon上でトップのNFTマーケットプレイスにランクアップした。

Source: [Dune Analytics \(@hildobby, @domo, @ilemj, @sealaunch, @datawarlock\)](#)

*OpenSea volumes include Ethereum, Polygon & Arbitrum; MagicEden volumes include Ethereum, Solana, Bitcoin and Polygon

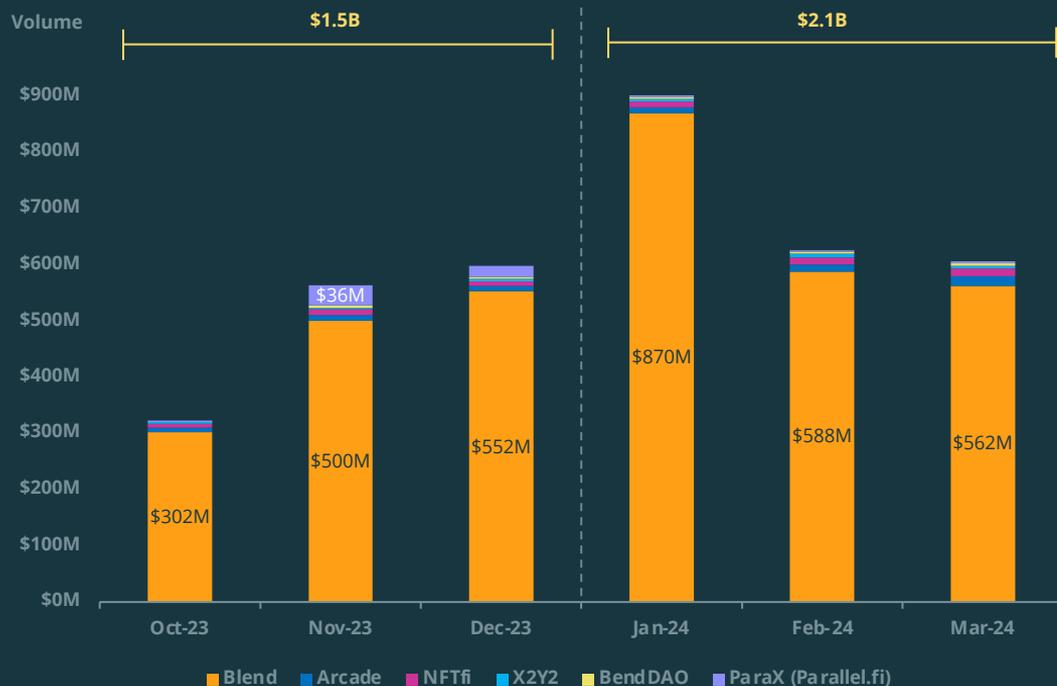
**Trading Volume is credited to the aggregator (Blur, OpenSeaPro) if the trade was aggregated

***ImmutableX marketplaces are excluded due to difficulty in obtaining data

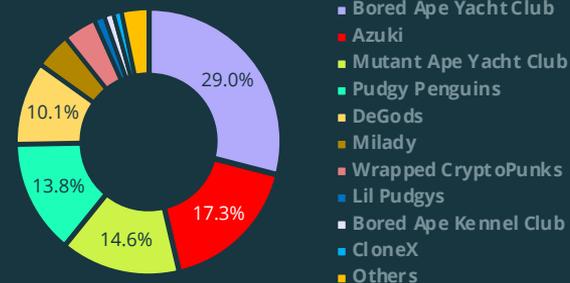
2024年第1四半期 NFTのレンディング

大半の優良NFTの価格は下落を続けているが、1月のNFT貸出量は、Pudgy Penguinsの需要急増により、12月と比較して50.6%急増した。

NFTレンディングプラットフォーム貸付高トップ6 * (2023 Q4 - 2024年第1四半期)



Blendのローン実行高 (コレクション別)



2023年第4四半期の14.8億ドルから2024年第1四半期の21.3億ドルへと、最も人気のある6つのプラットフォームにおけるNFTレンディング量は**43.6%急増**した。Pudgy Penguinsのフロア価格は2024年の初めから98%上昇し、2月18日には21.3ETHのピークをつけた。主に、DimensionやLayerZeroといったプロジェクトからエアドロップを受け取るホルダーの潜在的な適格性によって推進されている。

その結果、**2024年第1四半期**に「Pudgy Penguins」向けに組成されたローンは**2億5,200万ドルから7億8,100万ドルへと2億9,900万ドル急増**し、ローン組成に占めるシェアはほぼ倍増した。一方、「Bored Apes」と「Mutant Apes」を使ったローンの組成シェアは、その床価格の下落が続いたため、**47.1%から43.6%に減少**した。全体として、2024年第1四半期にBlendで組成されたローンの金額は58.5%増加した。

2024年第1四半期 注目のNFTコレクション

エアドロップのトレンドが到来し、NFTの優良コミュニティはいくつかの恩恵を受けたが、一方で OrdinalsはNFTのリーダーボードのトップに急浮上し続けている。

Pudgy Penguins, Mad Lads and Miladies のエアドロップ



- NFTの保有者は、**特定のNFTコミュニティにトークンを投下するプロジェクトの多岐に渡るトレンドのターゲット**になることで、この四半期に多くの利益を得ることができた。
- 特に、Pudgy Penguinsのホルダーは、2024年第1四半期を通じて数多くのトークンのエアドロップに含まれている。その中には、**DYM、NIM、BSKT**など、かなり重要なものもあった。最近では、Omni Networkによるスナッチショットにも保有者が含まれている。
- Pudgy Penguinsと並んで、Miladiesとその関連会社であるRemilio NFTs、そしてSolanaのMad Lads NFTsも、EthenaやWormholeといった著名なプロジェクトからエアドロップを受けている。実際、Ethenaはトークンが配布された後、Miladies保有者の分を考慮して**エアドロップ量を調整した**。

Bitcoin PFPs が一時的に覇権を握る



- 2023年初頭にOrdinals プロトコルがローンチされてから1年後、Bitcoin NFTのエコシステムは繁栄を続け、いくつかのプロジェクトがBitcoin NFTの「ブルーチップ」として確固たる地位を築いている。
- Bitcoin PFPプロジェクトである**Bitcoin Puppets**や**NodeMonkes**は、この四半期を通して目覚ましい上昇を見せた。NodeMonkesの価格は2024年1月の0.24BTC（～10,500ドル）から2024年3月のピーク0.89BTC（～56,000ドル）まで急上昇し、**一時的にPudgy PenguinsとBAYCの時価総額をひっくり返した後、0.52BTCまで後退した**。
- これらのコレクションの保有者は、**他のBitcoinプロジェクトからのエアドロップを受ける資格も得た**。Bitcoin PuppetsのホルダーはRune Pupsのエアドロップを受け取った。

ERC-404: Fungible Token(FT)とNon-Fungible Tokens(NFT)



- ERC-404 トークン規格は、**NFTとFTを新しいタイプのアセットに統合**することで NFT の流動性を向上させ、NFT マーケットプレイスと Uniswap のような AMM DEX の両方で取引できるようにすることを目的として、2 月初旬に Pandora プロジェクトによって発表された。
- Pandora NFTの価格が2.14ETH（～4,900ドル）から12ETH（～28,800ドル）に急騰**すると、試験的なトークン規格に対する注目が広がり始め、DeFrogsやMonarchなど、ERC-404を使用して作成された派生プロジェクトの流れが始まった。
- ERC-404のトレンドはほとんど下火であったが、短命な成功によって、DN404、ERCx、ERC404Aなど、元の技術を改良した新しいトークン規格が発表された。

Yuga Labsの新しいコレクションとマーケットプレイス、しかしその代償は？



- Yuga Labsは、2月中旬に**Moonbirds**を含むProofとその全資産を買収したのを皮切りに、繁忙な四半期を過ごした。Moonbirdsの価格は一時2.15ETH（～6,000ドル）のピークまで上昇したが、2024年第1四半期末には**0.78ETH（～2,800ドル）まで急落した**。
- さらに最近、Yuga LabsはMagic Edenと共同でロイヤリティを強制するマーケットプレイスを立ち上げ、**彼らのコレクションをロイヤリティを強制しないマーケットプレイスから削除**することを計画した。しかし、この動きには彼らの最大の稼ぎ頭でもあるBAYCとMAYCコレクションは含まれていない。
- こうした努力にもかかわらず、Bored Apesの価格はこの四半期で**26.5ETHから12.2ETHへと53.8%下落した**。



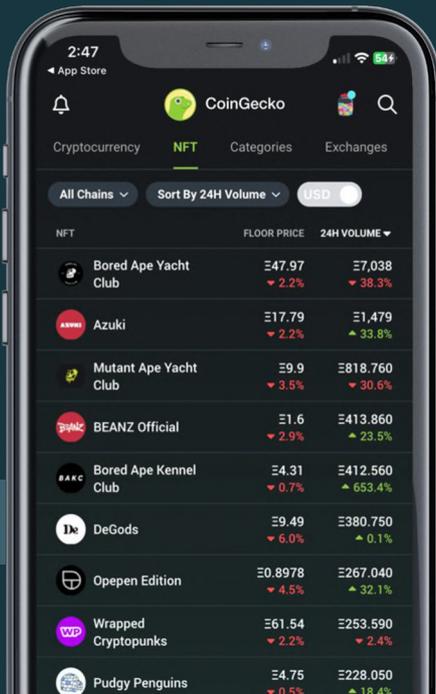
CoinGecko

NFTの価格を追うのは簡単なことではない

20以上のマーケットプレイスと11のチェーンから3980以上のコレクションを追跡



TRY IT



API経由でもご利用いただけます。

Watchlist movement alert (ウォッチリスト・ムーブメント・アラート) は、ウォッチリストのNFTが大きな値動きをした際に、お客様に通知します。

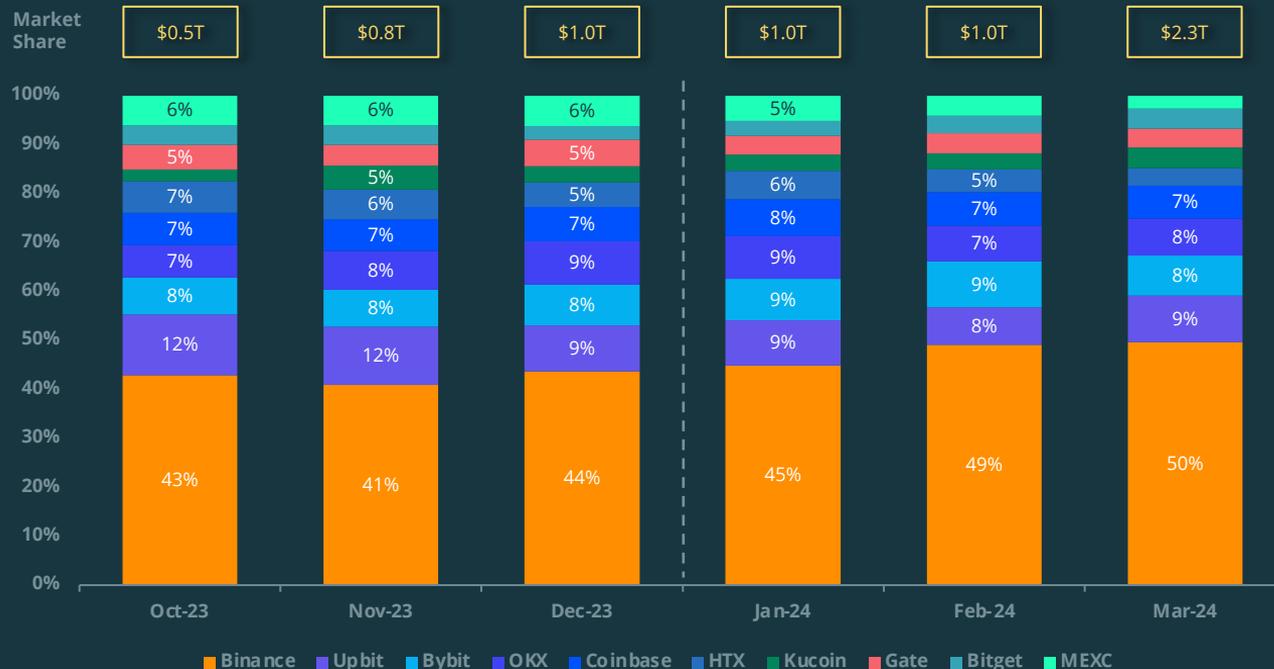
暗号資産取引所

2024年第1四半期 現物中央集権取引所(CEX)取引量トップ10

2024年第1四半期のCEX現物取引量が4.3兆ドルに達し、2021年第4四半期以来の高水準に。Binanceは2023年の苦境からシェアを回復した。

現物CEX取引所トップ10社の内訳 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)

Total Trading Volume (\$ Trillion)



+95.3%

2024年第1四半期の現物CEX取引量トップ10社の増加率

トップ10の取引所では、2024年第1四半期に**4.3兆ドルの現物取引量が記録された**。これほどの取引量は前回のBTC ATHと同時期である2021年第4四半期以来である。これは **前四半期比95.3%の増加**である。

BinanceはCEX内での支配的な地位を維持し、2023年を通じて失っていた支配力を徐々に取り戻している。同取引所では**新規上場やプロジェクトの立ち上げが顕著に増加している**。

一方、小規模コインの取引で知られるMEXCは、トレーダーがBTCに集中したため、市場シェアが縮小した。

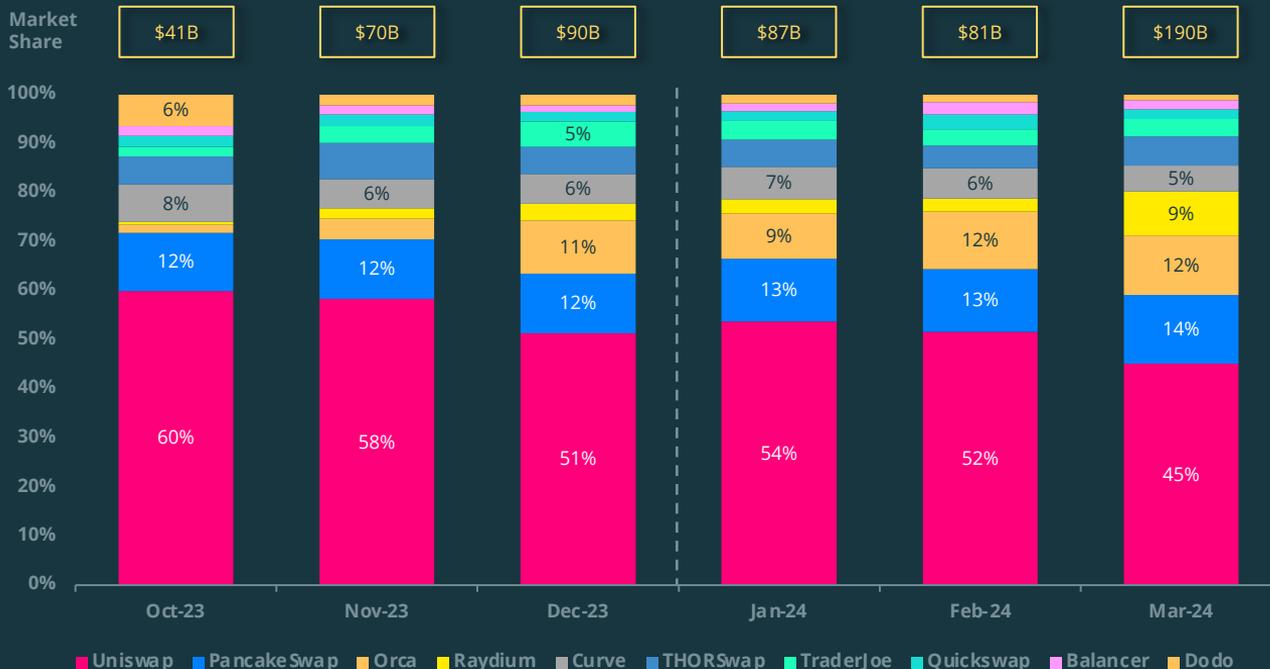
2024年第1四半期はトップ10現物CEXすべてが成長し、Binanceが**122.3% (1.4兆ドル)**と最も成長した。次いでBitgetの**112.4% (851億ドル)**、Bybitの**111.8% (1,944億ドル)**であった。

2024年第1四半期 現物分散型取引所(DEX)取引量トップ10

2024年第1四半期の現物DEX取引量トップ10は78.4%増加、Solana DEXが牽引役に。

現物DEX取引量トップ10内訳 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)

Total Trading Volume (\$ Billion)



+78.4%

現物DEXトップ10社の2024年第1四半期の総取引量増加率

トップ10DEXの**2024年第1四半期の現物取引量は合計3,576億ドル**で、前四半期比78.4%増となった。特筆すべきは、3月に記録された1,900億ドルの取引量で、これは前サイクルのピークであった2021年11月以来の高水準である。

Solana DEXは第1四半期も急成長を続け、中でもRaydiumは**352.6% (171億ドル) 増**と最大の伸びを示し、3月には市場シェア9%を達成した。第2位は同じくSolana DEXのOrcaだった。出来高は前四半期比**202.9% (271億ドル) 増加**し、市場シェア12%で3月を終えた。

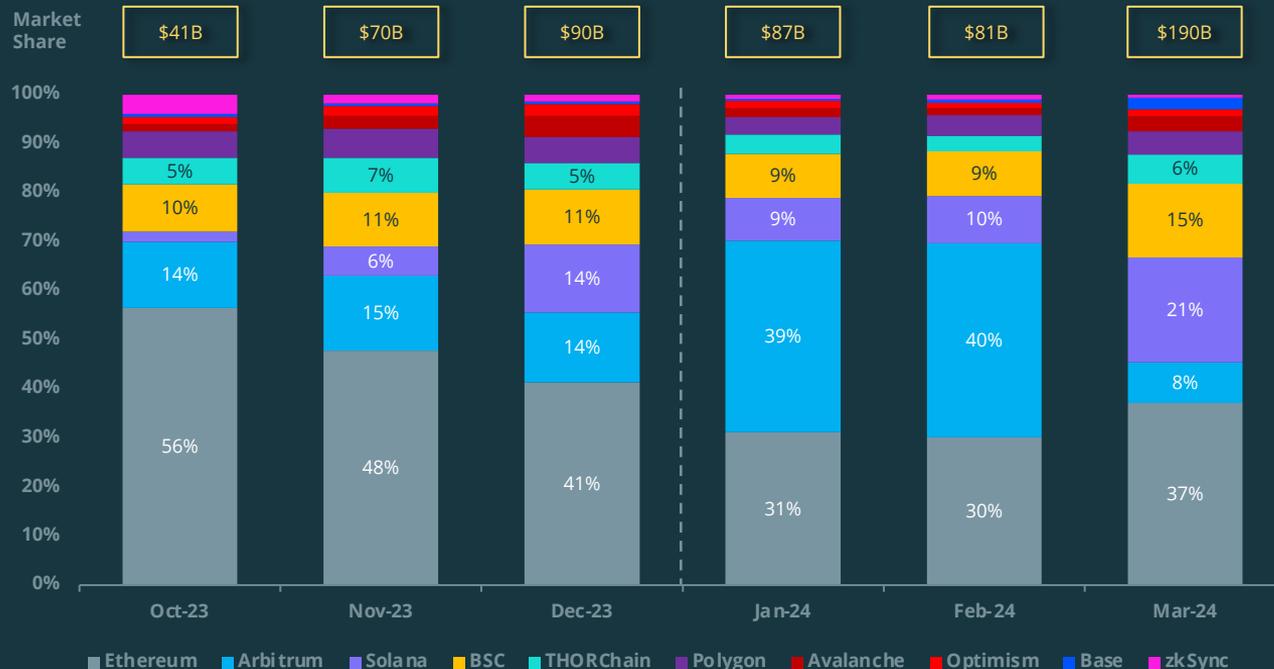
Uniswapの優位性は2023年第4四半期以降着実に低下しており、3月には45%まで低下した。Ethereumのガス料金の高騰や、他チェーンでのミームコインシーズンがトレーダーを他チェーンに追いやった。

2024年第1四半期 現物DEX取引量のチェーン別内訳

DEXの取引量に占めるEthereumのシェアは40%を下回り、インセンティブやミームコイン、安価なガス料金によって他のチェーンがより注目を集めるようになった。

現物DEX取引量のチェーン別内訳 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)

Total Trading Volume (\$ Billion)



DEXの取引量に占めるEthereumのシェアは2023年以降減少傾向を続け、2024年第1四半期時点では40%を下回り、首位に君臨しながら新たなATLを記録している。

市場シェアの低下にもかかわらず、3月には前月の2倍以上となる700億ドル相当の取引を記録し、予想通りガス料金は高騰した。

年初、ArbitrumのDEX取引は活発化したが、その主な理由は、ネットワーク上の活動を強化するためのSTIPインセンティブプログラムによるものであった。その結果、Uniswap、PancakeSwap、Trader Joe、Camelotといった主要なDEXの取引が活発化した。

しかし残念なことに、インセンティブが終了した直後から動きは鈍り、3月は低調な結果となった。

その空隙にSolanaが参入し、ミームコインシーズンの出現をうまく利用してSOL価格は倍増した。

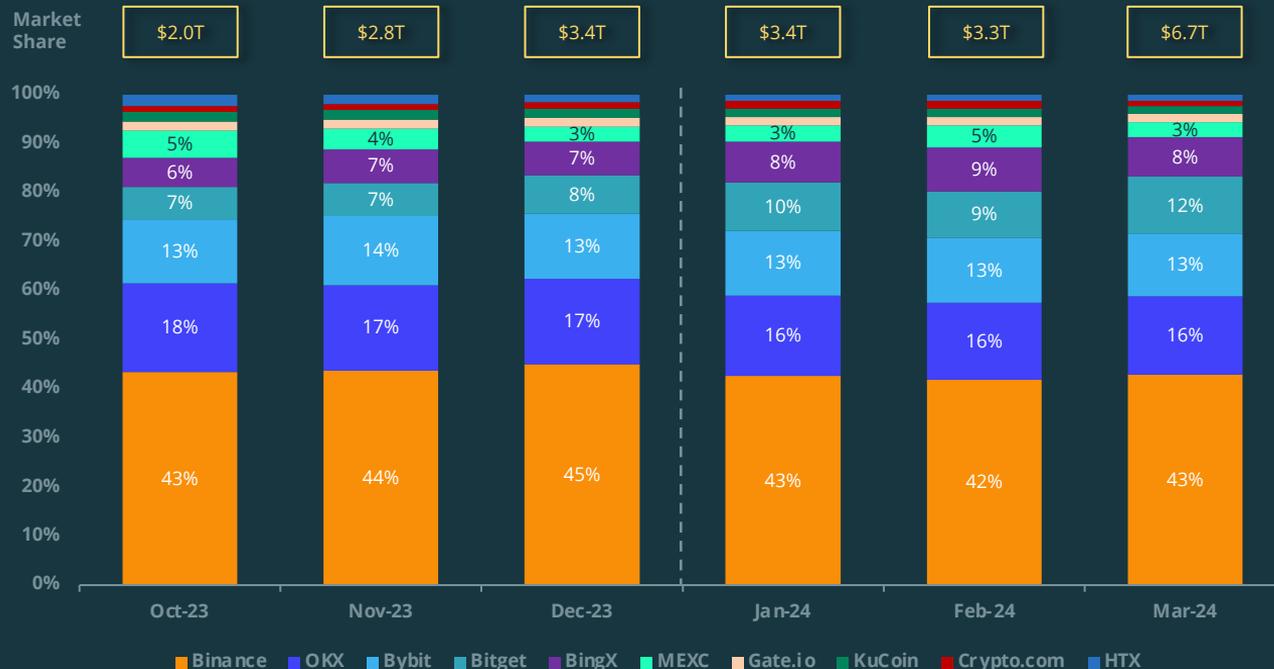
ミームコインは3月にDegensがL2にローテーションしたことを背景にBaseの取引量を著しく増加させた。

2024年第1四半期 中央集権型の無期限先物取引所(無期限先物CEX)取引量トップ10

2023年第4四半期も好調であったが、2024年第1四半期はトップ10無期限先物CEXの取引量としては過去最高の四半期となった。3月だけで6.7兆ドルとなり、月間で過去最高を記録した。

中央集権型の無期限先物取引所 取引量トップ10 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)

Total Trading Volume (\$ Trillion)



+65.3%

2024年第1四半期の無期限先物
CEX取引量増加率トップ10

2024年第1四半期には、トップ10社の無期限先物CEXで合計約**13.5億ドル**が取引され、2023年第4四半期の8.1億ドルから大幅に急増した。

3月の取引量が好調だったのは、**すべてのトップ10無期限先物CEXで取引量が大幅に増加した結果**である。特にBinance、OKX、Bitgetの取引量は前月2月の**2倍以上**となった。

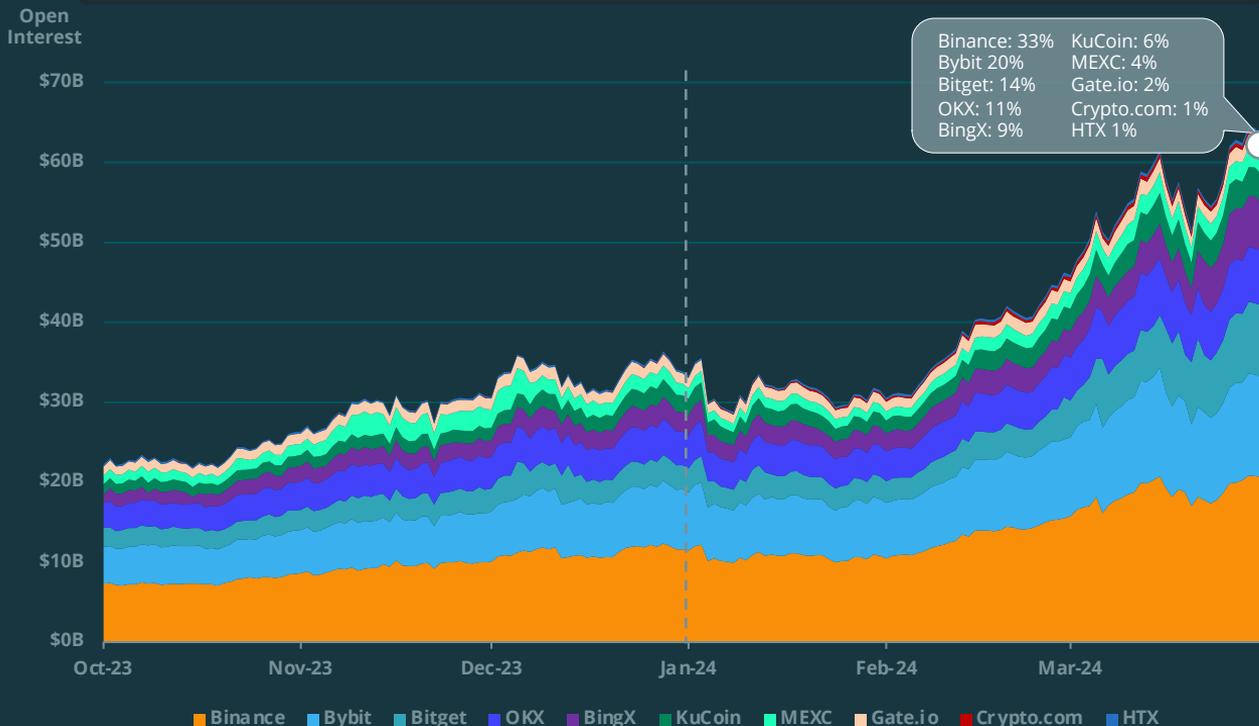
出来高の急増は、おそらくブルマーケットの高揚感によるものだろう。とはいえ、熱狂的なロングが流出した大幅な清算イベントも存在した。

無期限先物CEXトップ10社間の**相対的な市場シェアは第1四半期を通じてほぼ変わらず**、バイナンスが出来高の約43%を占め依然として世界最大の取引所であることは揺るぎない。

2024年第1四半期 中央集権型無期限先物CEXの建玉トップ10

強気の市場センチメントが極端な貪欲水準に達する中、トップ10無期限先物CEXの建玉金額も3月中旬に600億ドルを超えて急増し、ATHを更新した。

無期限先物CEXの建玉金額トップ10 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+89.9%

無期限先物CEXの建玉増加率トップ10 (2024年1月1日から2024年3月31日まで)

トップ10の無期限先物CEXの建玉は、1月1日の333億ドルからほぼ倍増し、2024年第1四半期を633億ドルで終えた。

Bitgetは今期の建玉でOKXを上回り、BybitとBinanceに次ぐ3位に浮上した。にもかかわらず、OKXは依然として大きな取引量を記録しており、取引量のシェアはBitgetのわずかに12%に比べ16%となっている。

Binanceは建玉シェア約33%を維持し、トップ10無期限先物CEXの中でトップの座を守った。Bybitも縦玉シェア20%で2位を維持しているが、四半期を通じて建玉シェアはやや低下した。

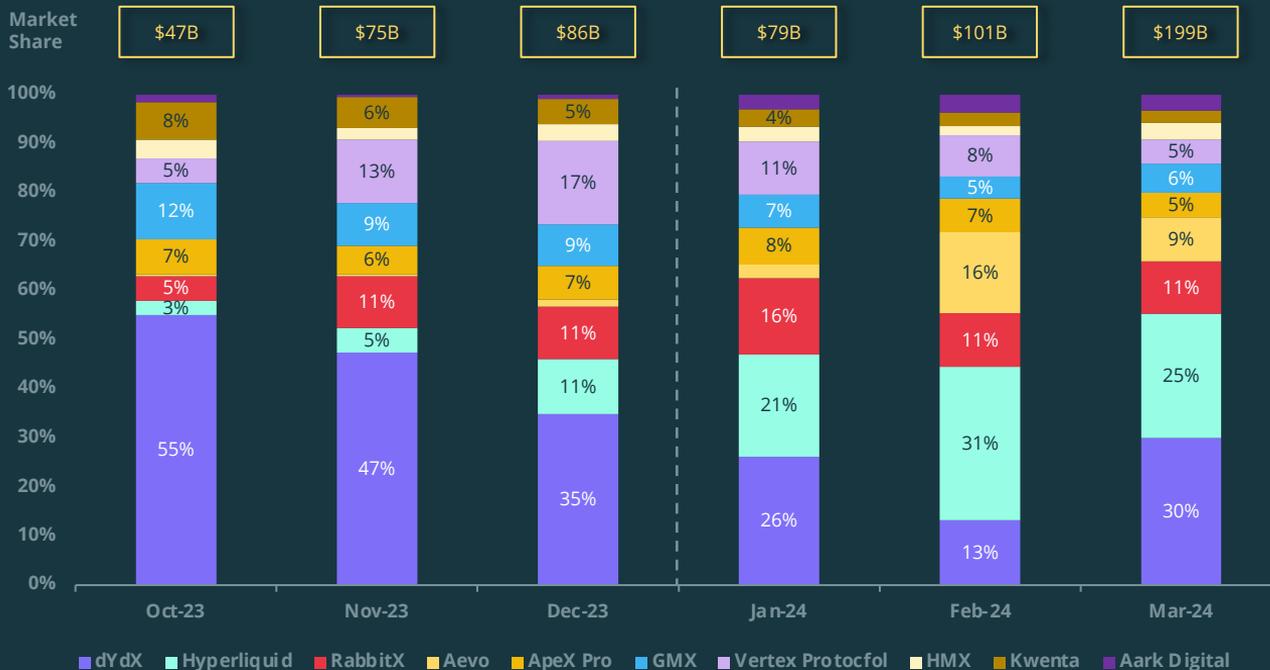
Binanceは引き続き建玉のシェアを上回っており、出来高シェアは43%となっている。

2024年第1四半期 分散型の無期限先物プロトコルの取引量トップ10

無期限先物CEXと同様に、2024年第1四半期は、トップ10無期限先物DEXの取引量で過去最高の四半期となり、3月の取引量も過去最高を記録した。

分散型の無期限先物プロトコルの取引量トップ10 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)

Total Trading Volume (\$ Billion)



+86.4%

2024年第1四半期、分散型無期限先物プロトコルの取引量増加トップ10

無期限先物CEXと同様に、2024年第1四半期は、トップ10無期限先物DEXの取引量で過去最高の四半期となり、3月の取引量も過去最高を記録した。

Hyperliquidは、ポイントプログラムとプレローンチマーケットの展開により、**急成長を続けている**。

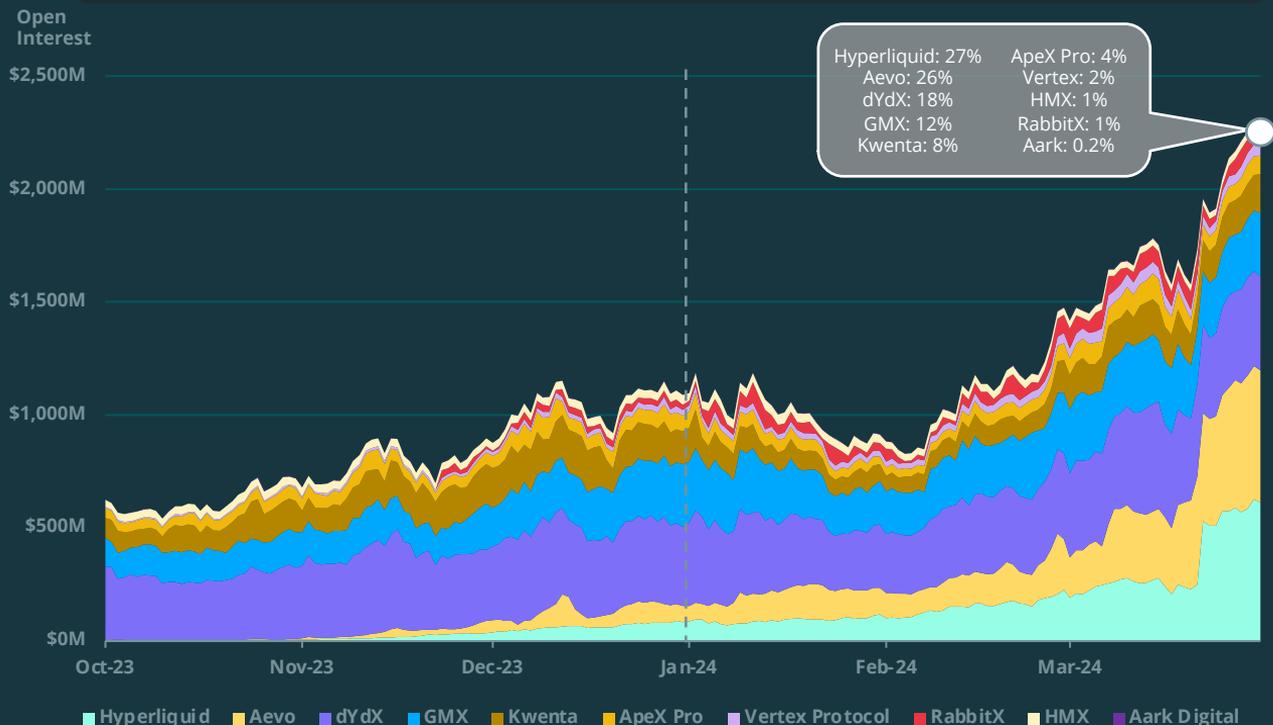
インセンティブとエアドロップの効果は、AevoとVertexの相反する運命にも表れている。Aevoの取引量は3月にトークンのエアドロップが近づくにつれて急増したが、Vertexの取引量は2023年11月末のエアドロップと2024年1月末のARB取引インセンティブの終了後に減少した。

dydxはシェアを失ったとはいえ、**月平均300億ドルの取引量を維持している**。しかし、セクターの成長と共にさらに競争は激化しているといえる。

2024年第1四半期 分散型無期限先物プロトコルの建玉トップ10

無期限先物DEXの建玉は無期限先物CEXと並んで急増し、dYdXのポジションを狙う新たなプロトコルが出現したため、新規建玉は23億ドルに達した。

分散型無期限先物プロトコルの建玉トップ10 (2023 Q4 - 2024年第1四半期)



+105.7%

分散型無期限先物プロトコルの建玉トップ10の増加率 (2024年1月1日から2024年3月31日まで)

無期限先物DEXのトップ10銘柄では、2月以降、主にHyperliquidとAevoとそれぞれの報奨キャンペーンが牽引し、**全体的な建玉が大幅に増加した。**

3月末までに、dYdXの建玉は**HyperliquidとAevoの2023年11月以降の急上昇**によって追い越された。

これは、**OG無期限先物DEXが競争の中で初めて脱落した**ことを示しているが、取引量ではまだリードを保っている。

興味深いことに、AevoとGMXの出来高シェアは建玉シェアに比べて著しく少ない。これはおそらく、トレーダーがエアドロップを狙うために超短期のポジションを建てている可能性があり、**プロトコルによってユーザーの行動が異なる**ことを示している。



FOLLOW US





THAT'S ALL! THANK YOU FOR READING :)